

2. 環太平洋価値観国際比較・各国調査の標本抽出計画と回収状況について

平成 16 年 12 月 24 日

「生活と文化に関する世論調査」(東アジア調査 04A・B) の概要

社団法人 新情報センター

1 調査の設計

- (1) 調査地域 全国
- (2) 調査対象 満 20 歳以上の男女個人
- (3) 標本数 04A : 1,800 人、04B : 1,200 人
- (4) 抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5) 調査地点 120
- (6) 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- (7) 調査時期 平成 16 年 11 月 18 日～12 月 7 日 (04B 調査で 2 地点 12 月 12 日まで実施)

- 2 回収結果
- | | | |
|-----|---------------|-----------------|
| 04A | (1) 有効回収数 (率) | 1,140 人 (63.3%) |
| | (2) 調査不能数 (率) | 660 人 (36.7%) |
| 04B | (1) 有効回収数 (率) | 785 人 (65.4%) |
| | (2) 調査不能数 (率) | 415 人 (34.6%) |

3 回収不能内容

04A 調査

転居	48人 (7.3%)
長期不在	30人 (4.5%)
一時不在	204人 (30.9%)
住所不明	19人 (2.9%)
拒否	337人 (51.1%)
その他	22人 (3.3%)

04B 調査

転居	27人 (6.5%)
長期不在	21人 (5.1%)
一時不在	136人 (32.8%)
住所不明	9人 (2.2%)
拒否	218人 (52.5%)
その他	4人 (1.0%)

(注)回収不能数を 100%とする

NO.4376/4382 生活と文化に関する世論調査(東アジア調査04A・B共通)

調査地域…全国
 標本数… 1,800(04Bは1,200)
 地点数… 120
 調査対象…20歳以上の男女個人

上段…標本数、中段…地点数、下段…地点番号

	東京23区	他の政令指 定市	10万以上の 市	10万未満の 市	郡部	計
北海道		30 (2) 0121~0122	30 (2) 0141~0142	15 (1) 0161	15 (1) 0181	90 (6)
東北		15 (1) 0221	45 (3) 0241~0243	30 (2) 0261~0262	45 (3) 0281~0283	135 (9)
関東	120 (8) 0301~0308	90 (6) 0321~0326	240 (16) 0341~0356	75 (5) 0361~0365	60 (4) 0381~0384	585 (39)
北陸			30 (2) 0441~0442	30 (2) 0461~0462	30 (2) 0481~0482	90 (6)
東山			30 (2) 0541~0542	30 (2) 0561~0562	15 (1) 0581	75 (5)
東海		30 (2) 0621~0622	75 (5) 0641~0645	30 (2) 0661~0662	30 (2) 0681~0682	165 (11)
近畿		75 (5) 0721~0725	135 (9) 0741~0749	45 (3) 0761~0763	30 (2) 0781~0782	285 (19)
中国		15 (1) 0821	45 (3) 0841~0843	30 (2) 0861~0862	30 (2) 0881~0882	120 (8)
四国			30 (2) 0941~0942	15 (1) 0961	15 (1) 0981	60 (4)
九州		30 (2) 1021~1022	60 (4) 1041~1044	45 (3) 1061~1063	60 (4) 1081~1084	195 (13)
計	120 (8)	285 (19)	720 (48)	345 (23)	330 (22)	1800 (120)

住民基本台帳等で抽出が不可能な場合の抽出

調査対象の抽出は原則として、住民基本台帳または選挙人名簿から抽出を行うが、いずれも使用できない場合は、次の手順により、まず世帯を抽出し、次に抽出された世帯から個人を抽出する。

〔手 順〕

1. 対象世帯の抽出

市町村役場または図書館で、調査地点の「住宅地図」がコピーできるか確認する。

コピーが入手できれば、(A)の方法で対象世帯を抽出する。

コピーが入手できない場合は、(B)の方法で対象世帯を抽出する。

(A) 「住宅地図」のコピーが入手できる場合

指定地域内の一番若い番地の任意の一軒を赤ペンで囲い、対象番号「01」を記入する。

「01」の家を起点に番地を追って2軒置き（抽出間隔3）に「02」「03」……と対象数分の家を定める。番地の整理がされていない地域については、道路沿いの家並み順でよく、番地は前後してもよい。いずれにせよ、現地へ行く前に対象世帯を決めてしまう。

(B) 「住宅地図」のコピーが入手できない場合

調査地点に行き、指定地域内の一番若い番地の家を探し、任意の一軒を選び、「01」の対象世帯とする。「01」の家を訪問し、後述の『個人の抽出』を行う。「01」の家を起点に番地を追って2軒置き（抽出間隔3）に訪問する。番地の整理がされていない地域では家並み順でよい。

2. 個人の抽出

抽出世帯を訪問したら調査に関する説明を行い、以下の個人抽出をする。

(1) 抽出世帯で、適格者（調査対象に該当する人）が何人いるかを聞く。

例えば、20歳以上男女個人が対象の場合、その世帯内で20歳以上の人数を聞く。

（これは調査によって調査対象が異なるので、調査要領にしたがって決める）

特に注意することは、訪問時にいた人数ではなく、通常当該世帯で起居を共にしている人数で、下宿人や住み込みの従業員等も含めて答えてもらう。

(2) 世帯内での適格者人数がわかったら、次に『抽出表』（別表）を見て、『対象番号』に該当する行を横に見て行き、『世帯内での適格者人数』に該当する列と交差する位

置にある数字を見つける。この数字は、その世帯内で適格者だけを上から（年上から順に）数えて、何番目の人を対象として抽出するかを決める数である。

例えば、対象番号「09」の世帯に適格者5人の場合、適格者だけを年齢の上から順に数え、4番目の人を対象者として抽出することとなる。

- (3) この抽出方法を用いた場合に限り、「対象者名簿」の生年月日の欄への記入は特に必要はないが、性別・満年齢は必ず記入しなければならない。

〔注 意〕

1. 住所と対象者氏名も「対象者名簿」に記入する。
2. この方法は最初に対象者を確定しているため、その対象者で完了できない場合は欠票とし、補充対象者はとらない。
3. アパート・マンションは部屋番号の順に数える。
4. 使用した住宅地図のコピーも提出する。

生活と文化に関する世論調査(東アジア価値観調査 O4A)
 地点別回収数および不能内訳

地点No.	県名	調査地点名	標本数	完了数	事故数	転居	長期不在	一時不在	住所不明	拒否	その他
0121	北海道	札幌市 白石区	15	10	5			2			3
0122	北海道	札幌市 手稲区	15	10	5	2	1				2
0141	北海道	旭川市	15	10	5			2			2
0142	北海道	苫小牧市	15	10	5		1	1			3
0161	北海道	紋別市	15	10	5	1		1			3
0181	北海道	十勝支庁 幕別町	15	10	5						5
0241	青森県	青森市	15	11	4		1	2			1
0281	青森県	三戸郡 五戸町	15	9	6			1			4
0261	岩手県	花巻市	15	11	4		2	1			1
0221	宮城県	仙台市 太白区	15	12	3		1				2
0282	宮城県	栗原郡 志波姫町	15	9	6	1		2			3
0242	秋田県	秋田市	15	11	4	2					1
0262	山形県	米沢市	15	12	3						3
0243	福島県	郡山市	15	10	5	1					4
0283	福島県	伊達郡 伊達町	15	13	2			1			1
0341	茨城県	水戸市	15	9	6			1		1	4
0361	茨城県	守谷市	15	9	6		1	3			1
0381	茨城県	新治郡 霞ヶ浦町	15	12	3						3
0342	栃木県	宇都宮市	15	14	1			1			4
0382	栃木県	下都賀郡 大平町	15	10	5		1				1
0343	群馬県	高崎市	15	11	4	2	1				1
0383	群馬県	利根郡 月夜野町	15	8	7	1	1	1		1	3
0321	埼玉県	さいたま市 浦和区	15	6	9						9
0344	埼玉県	川口市	15	10	5			2			2
0362	埼玉県	飯能市	15	10	5						5
0345	埼玉県	春日部市	15	7	8			4			4
0346	埼玉県	越谷市	15	9	6			5			1
0363	埼玉県	蓮田市	15	7	8			5			3
0384	埼玉県	児玉郡	15	6	9	1		2			5
0322	千葉県	千葉市	15	8	7			4		2	1
0347	千葉県	市川市	15	9	6			4			2
0348	千葉県	木更津市	15	11	4	1		1		1	1
0349	千葉県	柏市	15	5	10	1		3			4
0350	千葉県	我孫子市	15	10	5			4			1
0364	千葉県	四街道市	15	12	3			1			2
0301	東京都	新宿区	15	2	13			7			6
0302	東京都	江東区	15	9	6			3			3
0303	東京都	大田区	15	11	4	1		2		1	4
0304	東京都	世田谷区	15	10	5			1			4
0305	東京都	杉並区	15	7	8	2		1			4
0306	東京都	板橋区	15	11	4						4
0307	東京都	足立区	15	9	6			3			2
0308	東京都	江戸川区	15	10	5	2	2				1
0351	東京都	武蔵野市	15	9	6						5
0352	東京都	調布市	15	8	7			1			6
0353	東京都	東村山市	15	10	5						3
0323	神奈川県	横浜市 中区	15	10	5			1			3
0324	神奈川県	横浜市 港北区	15	10	5			3			2
0325	神奈川県	横浜市 栄区	15	3	12	1		9			2
0326	神奈川県	川崎市 中原区	15	7	8			3			5
0354	神奈川県	横須賀市	15	8	7			1			6
0355	神奈川県	小田原市	15	8	7			2			1
0356	神奈川県	秦野市	15	7	8			4			4
0365	神奈川県	伊勢原市	15	9	6			3			3
0441	新潟県	新潟市	15	8	7	2		1			2
0461	新潟県	加茂市	15	12	3			2			1
0481	新潟県	岩船郡 荒川町	15	8	7	1		2			1
0442	富山県	富山市	15	11	4			2			2
0462	石川県	加賀市	15	8	7			1			4
0482	福井県	今立郡 今立町	15	15	0						
0581	山梨県	笛吹市(旧一宮町)	15	9	6	2		1			3
0541	長野県	長野市	15	6	9	2		1		1	5
0561	長野県	岡谷市	15	11	4			1		2	1
0542	岐阜県	岐阜市	15	10	5			1		1	3
0562	岐阜県	瑞浪市	15	5	10			1		3	5
0641	静岡県	静岡市	15	11	4					3	1

地点No.	県名	調査地点名	標本数	完了数	事故数	転居	長期不在	一時不在	住所不明	拒否	その他
0642	静岡県	三島市	15	10	5		1	2		2	
0661	静岡県	袋井市	15	11	4			2		2	
0621	愛知県	名古屋市 西 区	15	11	4	1			1	1	1
0622	愛知県	名古屋市 南 区	15	11	4	1		1		2	
0643	愛知県	岡崎市	15	11	4	1		1		2	
0644	愛知県	刈谷市	15	9	6	1				5	
0662	愛知県	尾張旭市	15	13	2			1		1	
0681	愛知県	西春日井郡 師勝町	15	12	3					3	
0645	三重県	四日市市	15	11	4					4	
0682	三重県	一志郡 嬉野町	15	12	3					2	1
0741	滋賀県	大津市	15	9	6			2		3	1
0721	京都府	京都市 右京区	15	11	4			4			
0761	京都府	京田辺市	15	9	6			3		3	
0722	大阪府	大阪市 大正区	15	10	5	1				4	
0723	大阪府	大阪市 住吉区	15	10	5			1		4	
0742	大阪府	堺 市	15	12	3			2		1	
0743	大阪府	吹田市	15	9	6			1		5	
0744	大阪府	枚方市	15	10	5			1		4	
0745	大阪府	寝屋川市	15	11	4			1		2	1
0746	大阪府	東大阪市	15	10	5			1		4	
0781	大阪府	泉北郡 忠岡町	15	10	5			4		1	
0724	兵庫県	神戸市 東灘区	15	9	6	1		3		2	
0725	兵庫県	神戸市 北 区	15	10	5			2		3	
0747	兵庫県	尼崎市	15	10	5			2		3	
0748	兵庫県	西宮市	15	10	5			2	1	2	
0762	兵庫県	龍野市	15	11	4					4	
0749	奈良県	奈良市	15	10	5	1		2		2	
0782	奈良県	北葛城郡 広陵町	15	10	5			3	1	1	
0763	和歌山県	田辺市	15	13	2					2	
0881	鳥取県	八頭郡 智頭町	15	6	9		1	3	3	2	
0861	島根県	平田市	15	6	9	1		2		6	
0841	岡山県	岡山市	15	7	8	1		4		3	
0882	岡山県	久米郡 中央町	15	13	2			1		1	
0821	広島県	広島市 安佐南区	15	6	9			4		5	
0842	広島県	福山市	15	9	6			2		4	
0862	広島県	大竹市	15	4	11	2		2		7	
0843	山口県	山口市	15	11	4	2			1	1	
0981	徳島県	板野郡 上板町	15	7	8		2	1		5	
0961	香川県	丸亀市	15	12	3		1	1		1	
0941	愛媛県	松山市	15	5	10	1		3	1	4	1
0942	高知県	高知市	15	9	6			2		4	
1021	福岡県	北九州市 八幡西区	15	12	3	1				2	
1022	福岡県	福岡市 西 区	15	10	5				1	4	
1061	福岡県	宗像市	15	10	5			3		2	
1081	福岡県	嘉穂郡 桂川町	15	12	3					2	1
1041	佐賀県	佐賀市	15	11	4	2				2	
1082	長崎県	西彼杵郡 香焼町	15	11	4	1		1		2	
1042	熊本県	熊本市	15	9	6		1			5	
1083	熊本県	球磨郡 球磨村	15	10	5			3		2	
1062	大分県	臼杵市	15	5	10	1		1	1	7	
1043	宮崎県	宮崎市	15	7	8	1		2	1	4	
1044	鹿児島県	鹿児島市	15	12	3			2		1	
1084	鹿児島県	姶良郡 姶良町	15	12	3			2		1	
1063	沖縄県	豊見城市	15	6	9	2	1	3		3	
		合 計	1800	1140	660	48	30	204	19	337	22

中国2005調査（北京・上海・香港）における標本抽出計画と回収状況

1 北京・上海調査の概要

中国本土における調査では、北京と上海の都市部（各市とも全域ではない）を対象とし、確率標本抽出法に基づき個人を抽出し、面接調査を遂行した（2005年11月～12月）。

調査対象となった都市部では、「区」の下に「街道」、その下に「居民委員会・村民委員会」という行政区分となっている。国家体制が日本とは異なり、調査地域において住民基本台帳や選挙人名簿は一般には非公開のため、それらに基づく標本抽出は望めず、2002年中国調査同様に、本節で説明するような3段階抽出法を適用した。

注意すべきは、中国調査では費用や調査日数などの様々なコストを勘案し、地点により、やむを得ず代替個人標本（サンプル）を用いるなど、厳密な無作為標本抽出にはなっておらず、どちらかといえば、「地点抽出は無作為抽出で、各地点でのサンプル抽出は、恣意性は排除しているが、あらかじめ定められた調査対象者数が達成されるまで調査」する割当法（クォータ）に近い調査となっていることである。

理想的には、各地・各国で厳密な無作為抽出法（回答者個人レベルの確率比例抽出）によるデータ収集が望ましいことは勿論だが、費用や時間の制限など、各地での種々の制限を勘案すると、不慣れた無作為抽出法にこだわるよりも現地調査員に理解されやすい方法を用いた方が無難という判断もあろう。ただし、データ解析の時点では、この点を十分に考慮した地域比較・国際比較の可能性の程度が追求されねばならない。

割当法については、無作為標本抽出のような標本抽出誤差の推定理論はないが、無作為標本抽出との比較やデータの安定性については、「七カ国国際比較（出光書店、1998、p.17）」や「データの科学」（林知己夫、朝倉書店、2001、pp.74-81）、「心を測る」（吉野諒三、朝倉書店、2001）が実践的データ解析上の参考となる。

その要点を簡約すると、

1) 単純集計表での一つ一つの質問項目毎の回答分布の比較では、標本抽出法の差異や、翻訳過程の微妙な表現の差異で回答結果に10-15%程度の差が生じることもあり、その程度の差異では直ちには本質的な意味のある差異とは結論できないこと、

しかしながら、

2) 複数の質問項目群に対応する回答データのパターン解析（数量化3類や多次元解析）の国際比較では、標本抽出法の差異、質問項目の表現の差異、一部の項目の入れ替えなどに対しても、かなり安定した結果が得られることも多い。

したがって、

3) 単純集計表を用いた比較でも、一度、複数の項目群のクロス集計や多次元データ解析などでデータの安定性を確認してから、当該の単純集計表に戻り、差の有無を論ずる慎重さが必要であろう。

中国調査では、予定されている北京オリンピックや上海万国博覧会に向けて、政治経済の目覚ましい発展とともに、社会の様々な状況も著しく変化している途上でもあり、これは標本抽出の条件、社会調査の環境についても同様である。将来のことはともかく、以下は、われわれがこの調査時点において種々の条件を勘案して採用した標本抽出の「操作的手続き」についての記録として、考えていただきたい。

これまで日本では、比較的完全な住民基本台帳や選挙人名簿による標本抽出が可能であり、他国と比較すれば理想に近い世論調査ができていた。しかし、調査を装った犯罪への危惧や、プライバシーの保護、近年導入された個人情報保護法の強い影響のために、有効回収率が著しく落ち（全国調査でも50%台、場合によってはそれ以下）、そもそも名簿閲覧を規制する地方公共団体も多くなり、官公の機関ですらも、いつでも直ちに調査が遂行できるとは限らなくなってしまう。これを受けて、日本でも閲覧名簿に頼らない、いわゆるエリア・サンプリングの採用が検討され始めているが、本節の中国での標本抽出の実践は、今後の日本の調査にも参考になるであろう。

1.1 3段抽出の概略

北京と上海では、まず単純無作為抽出または人口規模に比例した無作為抽出により、居民委員会・村民委員会（日本の自治会のようなもの、以下、居民委員会と通称する）を調査地点（第1次抽出単位）として抽出した。次いで、選ばれた調査地点（居民委員会）を訪ね、各々の総世帯数を確認し、すべての世帯に番号をつけ住宅配置図を作成した上で、確認できた調査地点の世帯全体より、無作為に世帯（第2次抽出単位）を抽出した。最後に、抽出された世帯より、調査地点ごとに乱数表を利用して、標本世帯番号の最後の1桁と世帯別の成人構成員数から、個人（第3次抽出単位）を無作為に抽出した（Kish法）。

中国本土における標本計画の具体手的な手続きは、次の通りである。

第1次抽出単位の抽出

北京では完全な居民委員会別の世帯・人口に関する最新情報は不備であるため、計1824の居民委員会から無作為に50抽出した。なお、居民委員会の抽出数は調査地域の居民委員会の異動や調査不能に備え、最初に計画標本の大きさの4倍にあたる数の居民委員会を抽出しておくことにした。そして、その中から計画標本の居民委員会を第1次抽出単位として選び、残りは予備標本とした。

一方、上海では、調査地域の居民委員会リストから世帯規模に比例して居民委員会の抽出作業を行った。調査地域の約2400の居民委員会から50を計画標本として抽出した。同時に、各々の計画標本に対して、あらかじめ2つの予備標本も抽出した。

実際調査の段階で何らかの理由（注：北京オリンピックや上海万国博覧会の準備に関連する住居の強制大移動や新住居の建設などをはじめ、行政的にも地理的にも中国大都市部は大変動している）で、調査不能となった居民委員会に対しては、その居民委員会に地理的にも近い予備標本を指示して代替させるようにした。

次に、計画標本として抽出した居民委員会に、調査監督者（複数）が現地へ赴き、総世帯数を調査し、同居民委員会が管轄するすべての世帯に住所番号をつけ、実際の世帯数の確認作業を行った。さらに、居民委員会ごとに住宅配置図を作成し、戸数や交通でのアクセス方法などを明記するようにした。

実際には、北京と上海の計画標本の50居民委員会のうち、それぞれ40と48に対する調査が完遂された。

第2次抽出単位の抽出

第2次抽出単位（世帯）の抽出については、調査地点として抽出した各居民委員会より、あらかじめ特定した数の世帯を無作為に選ぶ方法か、計画標本の各居民委員会の世帯総数から等間隔で選ぶ方法のどちらかの方法で、世帯を抽出した。（いずれにせよ、結果として、該当する居民委員会の全体を偏らずにカバーするようにした。）調査対象世帯の位置は住宅配置略図の上に番号で示し、調査実施の進行順を矢印で明記することにした。

北京では、各居民委員会の世帯に通し番号を付けた上で、無作為にその順番を決めた上、最初の40世帯を計画標本として抽出した。何らかの理由で計画された20世帯分の回収票が得られなかった場合は、あらかじめ抽出されていた予備標本40世帯のセットを新たに追加し、その名簿の順番に調査を試みることにした。これは、各居民委員会に割り当てた20世帯が調査できるまで繰り返してそのような追加標本を導入した。

一方、上海では、各居民委員会から22世帯の計画標本を等間隔に選んだ上、あらかじめ各計画世帯に対して2つの予備世帯も抽出しておいた。計画標本が調査不能となった場合には、それらを順次に予備標本として導入することにした。各居民委員会において標本抽出員が調査責任者によって無作為に決められた起算世帯住所（スタート点）より、住宅配置図上に次々と等間隔で抽出した世帯に1、2、3、…のように世帯番号をつけ、訪問面接調査のための調査対象世帯リストを作成した。

第3次抽出単位の抽出

調査対象世帯に直接に面接調査を行う調査員は、表1のような標本世帯番号の下1桁数字と対応する世帯の成人の家族構成員数（生年月日の降順）をもとに定める調査対象抽出乱数表により特定された個人を、最終的に第3次抽出単位として面接の調査対象にした(Kish法)。

たとえば次の表では、15番の標本世帯に成人構成員が4人いる場合、乱数表の第3行（成人構成員数）と第5列（世帯番号の下1桁の数字）が交差するセルの数字が3となっているため、調査対象は1番目の構成員Cと決定される。なお、各居民委員会において、世帯番号の下1桁の数1, 2, 3, …, 9, 0は一様に分布していない可能性があり、例えば1, 2, 3, …, 9, 0の順で生起する確率が減少していくようなこともあるかもしれない。したがって、調査対象抽出用の乱数表については、世帯番号の分布と家族構成の特性を考慮した上で、合わせてA、B、Cの3種類の乱数表を作成し、調査票全体に均等に割り当てるようにした。

表1 調査対象抽出用乱数表の例

構成員 番号	条件に合う家族構成員				標本世帯番号（15）									
	氏名	生年月日	性別	選択	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	A	1932.01.02	男		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
2	B	1934.10.05	女		2	1	1	2	1	2	2	1	1	2
3	C	1960.08.22	男	✓	3	2	1	2	1	3	1	2	3	2
4	D	1965.04.10	女		4	1	2	3	3	4	1	2	4	2
5					5	4	3	2	1	2	3	4	5	1
6					6	5	1	2	4	3	1	4	5	6
7					5	3	2	1	6	7	2	4	3	7
8					7	6	5	4	3	2	1	8	1	2
9					8	9	7	6	5	4	3	2	1	6
10					9	8	7	6	5	4	3	2	1	0

注* 調査対象抽出用乱数表の利用手順：

1. 家族構成員の登記は年齢の高い方から低い方へ順番に記入する。
2. 条件に合う家族構成員とは下記の条件を全て満たすものである。①成人（18歳以上）である。②調査対象地域に戸籍を置いて1年以上居住している。③毎週平均5日以上この家で暮らしている。
3. サンプルングは抽出された世帯の世帯番号下1桁の数字と条件に合う家族構成員の人数を考慮した数字によって乱数表から該当家族構成員に該当する番号を確定し、その家族構成員の行の“選択”欄に調査対象個人として“✓”をつける。

本調査では、この調査に先立ち実施した2001年北京市民意識調査(統計数理研究リポート No. 89 と No. 90)及び中国2002調査の経験を踏まえ、上記の都市が管轄する都市中心部の区に限って3段階抽出の確率サンプルングを意図する標本抽出計画を立案した。

1.2 北京市における標本回収状況

調査対象は、居民委員会に在住する世帯の成人（18歳以上）の男女とした。

北京市が管轄する13区5県のうち、人口稠密地帯の中心部8区（東城区・西城区・崇文区・宣武区・朝陽区・豊台区・石景山区・海淀区）を調査地域とし、次のような手順で標本抽出した。

居民委員会の抽出

まず北京市人口統計データに基づき、居民委員会の人口規模に比例して、50の居民委員会を選んだ。計画標本として抽出した50の居民委員会に対して、まず、現在の世帯分布状況を調査するために、標本抽出員が各居民委員会の所在地をそれぞれ訪ね、同居民委員会が管轄するすべての世帯に住所番号（世帯番号）をつけ、実際の世帯数の確認作業を行った。この

結果に基づき、居民委員会ごとに住宅配置図を作成し、戸数や交通でのアクセス方法などを明記するようにした。

世帯の抽出

世帯の抽出については、調査地点として抽出した各居民委員会より世帯を等間隔で選ぶことにした。具体的には、抽出した各居民委員会において標本抽出員が調査責任者によって無作為に決められた起算世帯住所より、等間隔で世帯を抽出し、訪問調査用の調査対象世帯リストを作成した。50の居民委員会の各々で等間隔に訪問計画の世帯を選んだ。なお、過去の調査経験から回答拒否率が高いことが予測されていたため、各居民委員会における計画標本世帯を80世帯抽出しておき、まずそのうちの先頭から40世帯を本来の計画標本として訪問（不在の場合でも少なくとも3回訪問）し、それらすべてに訪問し協力を依頼しても回答協力者が20名に満たない場合は、残りの40世帯のリストの先頭から順番に予備サンプルとして調査協力を依頼することとした。）

（この意味で、完全な無作為抽出標本というよりも、恣意性を排し、各地点のサンプルサイズを指定した割り当て標本に近くなったが、これは、はじめから80世帯のリストから、20世帯調査できるまで調査する方法とは異なる。）

個人の抽出

調査対象となった世帯に訪問面接調査を行う調査員は、表1のような世帯リスト番号（最下位1桁数字）と家族成人構成員数（生年月日の降順）を基に発生させた調査対象抽出乱数表により、調査対象個人を第3次抽出単位として抽出した。

本調査では、予備標本の導入分を含め、実際に8176世帯を訪ね、調査を試みた。回収した有効数は1,049名であった。敢えて日本における無作為抽出法の場合のような計算をすると、回収率は12.8%に留まり、回答拒否率は87.17%にのぼった。

（有効数については、事後の調査で「1053」名の可能性があるので注意。）

実際の訪問記録の詳細は次ページ以下の表を参照せよ。

国民意识调查样本抽取方法及实施情况

本次调查项目覆盖北京城八区，计划完成样本量 1000 份，分三个阶段完成抽样。实施过程为：第一阶段在北京城八区范围内抽选 50 个居委会作为首选样本点；第二阶段在每个居委会抽选 20 户作为访问居民户；第三阶段根据 KISH 随机数表在每个居民户中抽选个人样本。

一. 具体的抽样方法如下：

1. 样本居委会的抽选

在调查启动前，首先通过现场核实统计，以及在海淀区、宣武区、石景山三区社区办获得的最新数据，基本了解每个居委会的规模、性质，最后充分掌握了北京市城区内所有居委会共计 1824 个，及各社区的居民户数。

根据该名单，参照随机原则抽选五十个样本居委会，作为首选居委会，然后根据随机样表，再为每一个首选居委会抽取三个备用样本居委会。

当首选计划居委会无法进行访问时，则依次使用备用居委会进行替代。在实际访问过程中，40 个首选样本居委会成功完成访问。

2. 样本户的抽选

在确定样本居委会后，对所有的首选居委会进行现场实地勘测，绘制抽样图，主要了解每个居委会能否进入，及居民户分布情况，并逐户登记门牌号。

然后根据一定的顺序，将每个居委会中所有的居民户住址生成一个完整的列表，并进行编号；例如一个居委会会有 5000 户，则编为 1—5000 号。再生成一个随机的编号序列，将所有居民户重新排列，并赋予新的编号；

根据新的居民户列表，按地址逐户进行访问，因考虑到实际拒访率较高，在现场周期内无法有效完成访问，遂一次发放前 40 个样本作为首选访问地址，当依次完成 20 个样本后，后续的成功样本将作为废卷处理。当首选样本无法访问时，依次使用后面的样本替换。

3. 个人样本完成情况：

本次调查共计完成有效问卷 1052 份，拒访率为 87.17%。其中一个居委会在访问过程中，遭到社区治安干涉无法继续，对其已成功访问的样本在数据库中作了保留（将居委会编号命名为 51）。

各居委会样本详细分布情况：

居委会	频数(人)	百分比(%)
安华里社区	21	2.00
吉庆里社区	24	2.28
西北门散居社区	22	2.09
八里庄第二社区	22	2.09
和平家园社区	20	1.90
798 社区	23	2.19
电子球场路社区	20	1.90
碧水园社区	27	2.57
松榆东里社区	21	2.00
中纺里社区	21	2.00
南北里社区	22	2.09
西坝河西里社区	21	2.00
三源里社区	20	1.90
忠实里社区	19	1.81
葱店社区	22	2.09
分司厅社区	20	1.90
正义路社区	20	1.90
交通社区	21	2.00
交东社区	20	1.90
车辆厂社区	19	1.81
东高地社区	18	1.71
芳星园三区社区	27	2.57
新华街北社区	20	1.90
望园社区	18	1.71
西新华社区	21	2.00
西罗园第三社区	20	1.90
东滨河社区	22	2.09
蓟门里社区	20	1.90
志强南园社区	18	1.71
1201 社区	20	1.90
芙蓉里社区	20	1.90
挂甲屯社区	20	1.90
毛纺南小区社区	20	1.90

居委会	频数(人)	百分比(%)
青云北社区	18	1.71
朱各庄社区	21	2.00
航材院社区	19	1.81
六道口社区	24	2.28
永红社区	27	2.57
科煦社区	21	2.00
永乐东小区北社区	21	2.00
模式中里社区	19	1.81
重聚园社区	21	2.00
双旗杆社区	20	1.90
平安里社区	20	1.90
西交民巷社区	21	2.00
白云观社区	21	2.00
卯区社区	21	2.00
平原里社区	20	1.90
长椿西街社区	25	2.38
红莲中里社区	21	2.00
丰汇园社区	3	0.29
有效样本量(人)	1052	100.00

二. 受访者的性别和年龄比例

受访者性别:

性别	频数(人)	百分比(%)
男	514	48.86
女	538	51.14
有效样本量(人)	1052	100.00

受访者年龄:

年龄	频数(人)	百分比(%)
18-19岁	30	2.85
20-24岁	115	10.93
25-29岁	128	12.17
30-34岁	77	7.32
35-39岁	88	8.37
40-44岁	112	10.65
45-49岁	90	8.56

年龄	频数(人)	百分比(%)
50-54 岁	92	8.75
55-59	78	7.41
60-64	44	4.18
65-69	87	8.27
70 岁及以上	111	10.55
有效样本量(人)	1052	100.00

北京 抽出居民委员会一览

样本编号	使用顺序	区属	街道	社区	社区户数	成功样本数	备注
1	1	朝阳区	安贞街道	安华里社区	5,340	21	
2	1	朝阳区	朝外街道	吉庆里社区	2,874	24	
3	1	朝阳区	东坝乡	西北门散居社区	1,017	22	
4	1	朝阳区	高碑店地区	八里庄第二社区	976	22	
5	1	朝阳区	和平街街道	和平家园社区	4,618	20	
6	1	朝阳区	将台地区	798社区	2,300	23	
7	1	朝阳区	酒仙桥街道	电子球场路社区	4,011	20	
8	1	朝阳区	六里屯街道	碧水园社区	5,200	27	
9	1	朝阳区	潘家园街道	松榆东里社区	4,041	21	
10	1	朝阳区	三里屯街道	中纺里社区	2,967	21	
11	1	朝阳区	团结湖街道	南北里社区	1,629	22	
12	1	朝阳区	香河园街道	西坝河西里社区	2,531	21	
13	2	朝阳区	左家庄街道	三源里社区	4,512	20	原计划样本点封闭管理, 抽样时无法进入, 放弃
14	1	崇文区	东花市街道	忠实里社区	3,000	19	
15	1	崇文区	体育馆路街道	葱店社区	2,967	22	
16	1	东城区	安定门街道	分司厅社区	2,084	20	
17	1	东城区	东华门街道	正义路社区	2,195	20	
18	1	东城区	和平里街道	交通社区	390	21	
19	1	东城区	交道口街道	交东社区	2,700	20	
20	1	丰台区	长辛店街道	车辆厂社区	2,853	19	
21	1	丰台区	东高地街道	东高地社区	4,533	18	
22	2	丰台区	方庄街道	芳星园三区社区	3,144	27	原计划样本点为封闭社区, 抽样时多次与物业管理人员协商仍无法进入, 放弃
23	1	丰台区	丰台街道	新华街北社区	2,978	20	
24	1	丰台区	卢沟桥街道	望园社区	2,592	18	
25	1	丰台区	南苑街道	西新华社区	1,924	21	
26	1	丰台区	西罗园街道	西罗园第三社区	2,400	20	
27	1	丰台区	右安门街道	东滨河社区	1,500	22	
28	2	海淀区	北太平庄街道	蓟门里社区	3,248	20	计划样本点为新建小区, 多有防盗门, 抽样时混入, 但访问时遭到干涉, 放弃
29	1	海淀区	北太平庄街道	志强南园社区	2,768	18	

北京 抽出居民委员会一览

样本编号	使用顺序	区属	街道	社区	社区户数	成功样本数	备注
31	3	海淀区	花园路街道	1201社区	1,228	20	计划样本点为封闭小区, 治安管理, 访问时遭到干涉, 放弃。第二备用样本点楼房无法进入, 平房正在拆迁。
31	1	海淀区	海淀街道	芙蓉里社区	1,220	20	
32	2	海淀区	青龙桥街道	挂甲屯社区	1,274	20	计划样本点物业管理, 抽样拒绝入内, 放弃
33	1	海淀区	清河街道	毛纺南小区社区	2,738	20	
34	1	海淀区	双榆树街道	青西北社区	1,458	18	
35	5	海淀区	万寿路街道	朱各庄社区	1,272	21	抽选出的4个样本点, 全部为军区, 无法进入抽样, 以同一街道内在原样本点附近社区替换
36	1	海淀区	温泉镇	航材院社区	2,457	19	
37	1	海淀区	学院路街道	六道口社区	1,244	24	
38	1	海淀区	羊坊店街道	永红社区	1,026	27	
39	2	海淀区	中关村街道	科融社区	754	21	计划样本点中科院家属院, 无法进入抽样, 入弃
40	1	石景山	八宝山街道	永乐东小区北社区	1,311	21	
41	2	石景山	金顶街街道	模式口中里社区	768	19	原计划样本点正在拆迁, 并且多为外地租住户
42	1	石景山	鲁谷	重聚园社区	1,016	21	
43	1	西城区	德胜街道	双旗杆社区	1,800	20	
44	2	西城区	什刹海街道	平安里社区	1,269	20	计划样本点多有防盗门, 访问员入内访问时遭到小区管理人员干涉, 无法继续
45	1	西城区	西长安街街道	西交民巷社区	3,692	21	
46	1	西城区	月坛街道	白云观社区	1,641	21	
47	1	西城区	展览路街道	卯区社区	1,153	21	
48	1	宣武	白纸坊街道	平原里社区	4,800	20	
49	1	宣武	广内街道	长椿西街社区	1,987	25	
50	2	宣武	广外街道	红莲中里社区	2,599	21	计划样本点封闭管理, 无法入内抽样

北京 訪問記錄表

居委编号	实际使用样本户	最终完成有效样本	三天无人	拒访						无法预约				无适合			长期不在		无此户		中止调查
				没兴趣	浪费时间	不接受	其它原因	干涉	外出	晚归	其它	病衰	高龄	年龄	其它	外地	生病/住院	无人居住	拆迁		
																				16	
1	160	21	0	10	29	16	16	4	6	11	24	1	4	2	7	4	0	4	1		
2	240	24	16	42	75	56	7	0	4	3	1	0	2	2	7	0	0	0	0		
3	80	22	2	9	15	4	7	0	2	1	11	0	0	0	5	2	0	0	0		
4	300	22	16	25	28	31	31	33	4	7	17	0	0	1	59	3	1	0	20		
5	146	20	0	10	23	8	24	0	5	0	26	1	4	6	13	4	1	0	1		
6	320	23	22	51	106	78	10	0	0	14	1	0	0	3	12	0	0	0	0		
7	115	20	9	15	18	21	15	0	2	7	0	0	5	0	1	0	0	2	0		
8	116	27	15	6	17	10	14	0	1	3	11	0	2	0	5	2	2	1	0		
9	40	21	4	3	5	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0		
10	114	21	7	6	23	15	2	6	8	7	13	1	0	1	4	1	0	0	0		
11	115	22	0	23	34	13	8	7	0	0	1	0	4	0	3	0	0	0	0		
12	80	21	4	1	5	6	2	18	12	0	7	0	1	0	0	1	0	0	1		
13	240	20	12	46	93	30	10	0	0	0	6	0	2	5	11	3	1	0	0		
14	100	19	6	11	20	8	4	1	12	0	9	1	2	0	4	0	0	2	0		
15	80	22	9	6	11	9	9	0	1	0	3	0	0	0	8	1	1	0	0		
16	76	20	6	9	15	9	0	0	1	1	5	0	3	3	3	0	0	0	1		
17	294	20	15	33	77	47	24	0	2	24	1	3	16	0	15	7	0	7	0		
18	160	21	4	33	46	31	4	0	6	0	0	0	0	0	0	4	2	6	0		
19	180	20	21	20	27	20	32	0	1	1	7	0	2	1	23	1	0	0	4		
20	200	19	3	42	61	48	12	1	0	2	1	0	0	1	2	0	0	1	7		
21	92	18	1	12	33	21	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0		
22	80	27	0	11	14	10	7	0	0	3	1	0	1	0	5	0	0	1	0		
23	139	20	10	30	42	29	0	0	2	0	1	0	1	1	3	0	0	0	0		
24	108	18	14	6	26	25	3	0	0	4	4	1	0	0	2	0	0	0	6		
25	199	21	15	8	45	30	0	41	0	2	20	1	1	6	4	1	0	2	0		
26	120	20	3	21	31	28	2	0	2	1	0	0	1	0	0	5	1	4	0		
27	182	22	1	17	30	11	22	16	7	3	14	0	10	3	10	7	1	1	7		
28	260	20	20	20	36	24	25	50	4	4	30	4	7	1	13	1	0	0	0		
29	200	18	13	22	37	29	26	7	1	6	14	0	3	2	12	1	1	5	3		
30	112	20	1	14	43	13	11	3	0	1	2	0	1	0	0	0	1	2	0		
31	76	20	1	16	23	8	6	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0		
32	279	20	17	25	35	29	25	41	0	1	32	0	0	1	47	3	0	0	3		
33	160	20	3	35	38	27	15	3	4	1	1	1	0	0	0	3	0	4	4		

北京 訪問記錄表

居委编号	实际使用样本户	最终完成有效样本	三天无人	拒访			无法预约			无法接触			无适合			长期不在		无此户		中止调查
				没兴趣	没时间	不接受	其它原因	干涉	外出	晚归	其它	病衰	高龄	年龄	其它	外地	生病/住院	无人居住	拆迁	
34	320	18	19	40	68	42	18	10	0	2	42	0	11	2	37	3	0	8	0	0
35	160	21	6	41	52	29	3	0	3	0	1	0	0	1	0	1	1	1	0	0
36	240	19	14	12	49	34	19	25	3	0	28	0	8	2	7	3	0	8	9	0
37	160	24	16	14	35	27	1	0	3	3	19	1	6	4	4	1	0	1	0	1
38	320	27	7	18	45	31	16	167	0	2	1	0	1	0	1	2	1	1	0	1
39	198	21	3	20	40	14	13	0	0	3	75	1	3	0	2	1	0	1	0	1
40	180	21	4	42	56	39	1	0	0	0	2	0	1	0	7	5	0	2	0	0
41	200	19	22	22	31	22	34	0	8	1	13	0	6	2	7	1	0	0	4	0
42	120	21	11	12	18	12	9	0	1	2	16	0	3	0	1	6	1	3	0	0
43	278	20	25	10	79	37	21	17	0	3	34	2	6	2	15	7	0	0	0	0
44	114	20	6	10	18	14	0	25	0	2	8	0	5	3	2	1	0	0	0	0
45	93	21	3	0	14	11	4	7	0	0	3	0	0	0	1	1	0	1	27	0
46	80	21	2	12	16	18	1	1	3	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	0
47	79	21	9	7	16	8	3	5	0	0	4	1	1	1	3	1	0	0	0	0
48	79	20	5	8	8	8	6	3	0	1	2	0	0	0	1	0	0	0	18	0
49	192	25	2	14	32	13	8	25	9	10	16	5	9	1	18	3	0	2	0	0
50	200	21	16	32	62	34	3	22	0	0	0	1	0	0	9	0	0	0	0	0
总计	8176	1049	440	952	1800	1140	536	538	117	137	529	26	134	57	394	91	15	72	117	16
访问拒访率	87.17		5.38	11.64	22.02	13.94	6.56	6.58	1.43	1.68	6.47	0.32	1.64	0.70	4.82	1.11	0.18	0.88	1.43	0.20

北京市民生活及文化意识调查技能指南

一、简介

以下是一份为帮助你做好[北京市民生活及文化意识调查]访问调查的指南，其中包括该项调查的说明，访问被访者时的注意事项，怎样才能成为一名成功的调查访问员以及调查中经常遇到的问题。

由于此项调查的所有数据都是通过提问方式进行收集，所以调查访问员将扮演非常重要的角色。请务必在调查之前仔细阅读指南的每一个细节。

二、调查说明

此项调查旨在分析掌握一般北京市民的日常生活及文化等的态度。我们必须通过统计抽样调查来客观地收集有关信息。此项调查问卷的访问调查时间需要 30 至 40 分钟，调查要求在受访者家庭中进行。调查问卷包括 52 项选择性问题和 7 项个人属性问题。督导员将安排你要访问的住户及通知你选定访问个人的方法。

三、怎样才能成为一个成功的调查员

- 1、调查目标是尽可能地获得被访者的真实感情和态度。
- 2、保持放松和礼貌的态度。对被访者所述内容表现出真正的兴趣，同时让被访者感到安心。
- 3、敲门之后要先进行自我介绍，告诉被访者你的来访目的及你的调查重点所在。
- 4、保证你对每个问题非常熟悉，不能对所提问题感到踌躇。要耐心正确的解答被访者的各种问题，但对任何问题都要按事先规定的方式进行提问，不得自行作主进行解释。
- 5、要严格按问卷的问题进行提问，以防止出现用词不当而引起的调查偏差。
- 6、当被访者的回答内容不十分清楚时，要确认其真正的回答是什么。实在不清楚时，要将被访者的原话记录下来。

四、经常遇到的询问

为什么要访问我家或找到我？

解答：住户是通过严格的统计方法从您所在的居委会中选出的。而被访者个人也是根据家庭成员构成情况随机抽出的。即调查对象的抽取完全是随机的。为了获得北京市民的总体意识情况，必须进行随机抽取，如果对你的访问调查失败的话将会导致破坏调查结果的偏差。

五、访问调查

- 1、列出家庭的适合者名单（问卷第 2 页）按随机表确定被选家庭成员，确认所选家庭成员是否在家。如果本人在家的话，选择一个比较安静的场所进行调查，若本人不在要预约下次访问的时间。
- 2、访员也找一个便于进行记录的位置坐下来，确认被访者所在的居民委员会号码并记入调查表。
- 3、开放题要清楚地填写，在访问时可速记被访者的回答内容，但访问终了后要立即誉写。
- 4、要使被访者理解所问内容，注意回答方式（单选，复选），不要漏掉任何提问项目。
- 5、访问结束后，立即确认是否每一提问都得到了清楚的回答，记录结果是否都清晰易懂
- 6、访问结束后及时赠送礼品并表谢意。请被访者在问卷第 1 页底部留下联系地址及联系方式。

- 7、离开之前再次确认有无遗漏等。如果发现有遗漏或疑问的地方，应该请被访者配合补充完整。
- 8、在入户情况登记表及向问卷的第1页上，添写每一户及每位被访者的调查经过概要，最后上交督导。
- 9、调查完成的调查问卷应尽快转交给督导员以便进行检查。

六、问卷内容的注意点

1、封皮

居委会编号：领取样本名单时，每个居委会都会给定一个编号
个人编号：入户访问情况登记表中，第一列前的序号

访问对象编号：底部表格上方的“访问对象编号”一项填写第2页随机抽样表中的成员编号

地址编号：问卷第2页随机数表中的“地址编号”与封皮上的“个人编号”同。

2、问卷主体部分

提问3：当被访者回答的国家为非亚洲国家时可以给予指出。

提问5：此问是针对被访者对自己祖先的态度。重点强调被访者在与人相比较时的态度。

提问6：提问对通过领养没有血缘关系的孩子来传宗接代的看法态度。

提问7：是指不考虑计划生育政策的前提下。

提问9：要注意对7项中的各项分别进行提问，不要忘记任何一项。

提问10：尽可能让被访者回答具体的职业名称。

提问11：要求分别从给定的11项中选出[最重要]的3项来。

提问13：这里注意不要向被访者解释根据什么标准划分社会阶层，而是由被访者自己进行综合判断。

提问14：请受访者从中选择一项

提问15里的“工作”包括伴随收入的劳动及志愿者活动。

提问20：这里泛指被访者个人对自己目前的生活状况的满意程度。

提问40：是针对a、b、c、d这四种观点，受访者是否赞同。而不是询问能不能实现的问题。

提问25：指科学技术的进步对人的感情价值有无负面影响。

提问27：也可以把[家庭]解释成中国常说的“家”。其他提问也如此。

提问32：机械化或信息化替代人作业的程度越高，人情味是否越来越淡薄。

提问39：a的父母相继去世和b的假设有矛盾。这里只是一种场景假设，不需要推理。

提问48：此问要求二者择其一，避免两全的回答。

提问49：包括有形或无形的范畴。

1、问卷的属性部分

F2：要求统一填写周岁。

F4【职业】[退休]包括在[无职也者]的栏内，但要具体记录。

F6【家庭人数】指与被访者生活在一起的家庭成员，并且包括受访者本人在内的人口数。

F7【居住形态】指现在与被访者一起维持生计的家庭。

七、关于抽样

抽出方法：

- 1) 调查范围：北京市城八区（东城、西城、崇文、宣武、朝阳、丰台、石景山、海淀）
- 2) 居民委员会：按照居民委员会的住户数或人口数规模，按概率比例法抽取部分居民委员会作为调查样本点。
- 3) 样本户：根据随机原则抽选出 20 户做为我们需要访问的样本户。
- 4) 个人：使用随机数表（KISH）进行抽选，要求访问员必须严格按照随机表选择的家庭成员进行访问，不可由其家人替答或私自更换样本。

调查员基础知识

一、 社会调查的概念和调查员的任务

1、 基本概念

是为某一个特定问题面向指定群体进行的信息收集的过程。其目的是揭示社会成员全体的意识倾向及影响意识因素，掌握群体对衣、食、住、行等的态度。从而为决策部门提供有益的参考信息。主要的社会调查方法包括：（1）入户调查；（2）邮寄调查；（4）电话访问（5）网上调查，等等。

2、 调查访员的任务：对信息进行客观、真实的记录。

- （1）所有访问员均须经过培训并确认合格。
- （2）按要求对符合条件的被访者进行当面提问，并对回答结果进行详细记录。
- （3）结束后必须按时上交完成的问卷，以便督导确认是否合格。

二、 访问纪律

访问员须服从调查主管的安排，未经督导同意，不得擅自缺席，不得随意变动调查程序及项目，或以各种理由拒绝所安排的调查内容。

1、 访问日常纪律

- （1） 不论任何时候都应该维护调查主体（中国人民大学）的形象和声誉。
- （2） 访员不得迟到、早退，有事要预先向督导请假。并保证按时完成任务。
- （3） 所有访问员均应保证：所完成的问卷皆由本人依照培训规定的作业程序和标准完成，绝对真实无若有一份作假，全部问卷作废，并赔偿项目组的损失，其中作弊行为主要有：
 - A、没有访问 / 没有派发产品或礼品。
 - B、随机表、地址表作弊。
 - C、访问两两相识及不合格的被访者。
 - D、访问速度太快；快于平均访问速度的 1 / 2。
 - E、没有按题目要求询问被访者或误导被访者作答。
- （4） 在做调查过程中不能与调查无关的人一起去访问或由他人代访。
- （5） 入户调查时，不能在被访者家门口进行访问或电话访问。
- （6） 访问员在开展调查之前，要带齐所需访问工具：完成调查工作后，要亲自将有关工具交回。

2、 访员的保密纪律

- （1） 在任何情况下，不能泄露调查内容、问卷项目及被访者个人情况。
- （2） 不能私自复制任何调查工具（包括问卷、提问卡等）。

三、 调查结果的记录

- （1） 在填写调查问卷时，请使用蓝色圆珠笔在被选中的选项序号上画圈表示。不得使用铅笔。
- （2） 开放题要添写在准确的位置上。确保做出的记录容易辨认并且不会引起误解。
- （3） 记录中出现书写错误，不要擦掉，更不要涂改，选择题时用双斜线划去，删除后仍想恢复可在序号的左侧划“√”表示。开放题时直接以单线条划去即可。
- （4） 访员认为对一些事项需要进行特别说明时，在问卷的顶部、底部、左边写下。

(5) 完成的调查问卷不要忘记了签上自己的名字。

四、访问工具

- (1) 统一发放：问卷、提问卡、地址表、入户情况登记表、介绍信、胸卡及其它工具
- (2) 访员自备：圆珠笔、时间工具（手表/手机）、文件夹、证件（校徽/身份证/学生证）

五、各种题型及询问原则

1、封闭题（既选择题）

a 单选题：所有答案已在问卷中给出，只须让被访者在给出的答案中选一个。

询问原则：读题时应一次读出所有的答案，让被访者准确选出答案中的一个。

例：假如您只要一个孩子的话，那么您希望是男孩儿，还是女孩（限选一项）？

- (1) 男孩儿
- (2) 女孩儿
- (3) 无所谓女孩儿都可以
- (9) 不知道

b. 复选题：所有答案已在问卷中给出，只须让被访者在所给的答案中选择。

询问原则：读题时每读一个答案确认一次，追问到没有为止。例：人们对于子女的将来不同的期望。请在下列项目中选出您认为子女最应有的品质（限选三项）

- (1) 彬彬有礼
- (2) 遵守公共规则
- (3) 公正无私
- (4) 宽容心（尊重别人的意见）
- (5) 沉着冷静、有正义感
- (6) 责任感
- (7) 想象力、创作力
- (8) 节约心（珍惜金钱及东西）
- (9) 决策能力、忍耐性

2、开放题

只有问题，没有预先准备的答案供选择，必须按照被访者的原话进行记录。

询问原则：a.先广度，后深度 b.一次提问，二次确认：c.原话记录：d..不可诱导：

例：(1) 包括有价及无价的，对您来说，您认为最宝贵的东西是什么？请列举出一个来

(2) 除此之外，您认为非常宝贵的东西请列举出几项来。

六、入户情况登记表的使用方法

1、敲门次数 1.2.3.在敲门次数列注明敲门日期和时间。

敲门方法 A 敲门时间相隔两小时以上，同一天多次敲门时，只记录第一次敲门时间即可。

B.第二天敲门时，应尽量避免第一天敲门时间。

时间记录方法：要求记录日期（月日）、时间

2、预约时间：被访者不在，与其家人预约访问时间并记录，经三次预约仍未成功时 预约失败。

3、次无人：三天里三次敲门家里均无人。

4、无法接触：找到被访者地址，因为健康等原因无法与受访者直接沟通。

5、拒访：被访者住户拒绝访问（包括甄别出的被访者拒访）注明拒访者性别。

6、无适合者：无适合年龄，家庭成员中无适合该项目要求年龄段的被访者。

7、无法预约：在我们的访问期间内无法与其接触

1.3 上海市における回収状況

2005年度上海調査の調査地点および訪問記録表

番号	区	街道	居委会	实际使用样本	应完成样本	实际完成样本	实际样本	无法预约	无法接触	三次无人	拒访原因		无适因	一时不在	长期不在	中止调查	已搬家	备注
											男性	女性						
1	闸北	芷江西路	中华新路	35	22	22	22	0	7	0	3	2	0	0	0	0	0	0
2	闸北	北站	799弄	61	22	21	21	0	2	0	11	4	5	7	3	0	0	0
3	闸北	彭浦新村共康三村	共康三村	20	22	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	闸北	天目西	蕃瓜弄	30	22	20	20	0	0	0	3	2	0	1	4	0	0	0
5	闸北	大宁路	505弄	39	22	20	20	0	2	0	3	4	0	0	7	0	1	0
6	闵行	江川路	红旗二村	20	22	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	闵行	古美	古美四村	22	22	20	20	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
8	长宁	虹桥路	虹西	32	22	20	20	0	0	0	4	3	0	1	0	0	4	0
9	长宁	天山	紫云	45	22	20	20	0	0	0	3	6	1	5	3	0	1	6
10	长宁	新华路	牛桥	80	22	20	20	0	0	0	8	14	6	11	4	1	0	13
11	杨浦	长白新村	图门	34	22	20	20	4	0	0	2	3	0	2	3	0	0	0
12	杨浦	殷行	闸殷路81弄	27	22	20	20	0	0	0	1	2	0	2	1	0	0	1
13	杨浦	殷行	工农二村第一	54	22	20	20	0	0	0	7	10	1	6	9	1	0	0
14	杨浦	平凉路	德路里	50	22	20	20	0	0	0	5	10	1	8	6	0	0	0
15	杨浦	定海路	定海路	26	22	20	20	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	0
16	杨浦	四平路	铁岭路20弄	40	22	20	20	0	0	0	4	6	0	0	10	0	0	0
17	杨浦	五角场镇	民京路第一	26	22	19	19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
18	杨浦	五角场镇	国顺路第二(北茶园居	32	22	20	20	1	2	0	1	1	0	0	1	1	0	2
19	卢湾	打铜桥	建一	33	22	20	20	1	3	2	1	2	1	1	1	0	0	1
20	卢湾	五里桥	龙华	34	22	20	20	0	0	0	5	2	1	1	5	0	0	0
21	普陀	长风新村	长风二村第二	29	22	20	20	0	0	1	1	3	0	1	3	0	0	0
22	普陀	长寿路	光复里	54	22	20	20	0	4	0	13	2	2	1	11	1	0	0
23	普陀	曹杨新村	曹杨三村第四	48	22	20	20	0	0	0	7	7	4	3	7	0	0	0
24	普陀	石泉路	和平新村	48	22	20	20	0	0	0	5	8	2	6	3	2	0	0
25	普陀	真如镇	曹杨花苑(南块)	33	22	20	20	1	0	0	1	4	2	3	0	0	0	1
26	虹口	广东路	灵工	27	22	20	20	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0
27	虹口	凉城新村	锦二	41	22	20	20	1	0	2	3	6	2	3	4	0	0	0
28	虹口	提篮桥	新建	29	22	20	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
29	浦东	上钢新村	上钢七村	35	22	20	20	0	3	1	1	3	0	1	2	1	0	2
30	浦东	梅轩新村	光辉	21	22	20	20	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	浦东	浦兴路	凌五	27	22	21	21	0	0	0	0	3	2	0	1	0	0	0
32	浦东	金杨新村	香山新村第五	43	22	20	20	0	0	1	3	5	2	4	1	1	1	0

33	浦东	川沙	川沙镇新德	34	22	20	0	0	0	0	4	1	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
34	静安	静安寺	景华	22	22	21	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35	静安	江宁	东麻里	28	22	20	0	0	0	2	2	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36	虹口	欧阳路	大连西	45	22	22	0	0	0	2	8	3	4	3	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
37	虹口	四川北路	街道新乡	38	22	20	0	0	0	2	7	1	1	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
38	徐汇	枫林	宛三	28	22	20	0	0	0	2	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	徐汇	凌云	金塘	53	22	20	0	0	0	5	11	0	3	13	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	徐汇	田林	田林十三村	20	22	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
41	徐汇	漕河泾	梦蝶苑	20	22	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42	徐汇	徐家汇	徐汇新村	46	22	21	0	0	0	5	6	1	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
43	徐汇	斜土路	肇一	35	22	20	0	0	2	1	4	2	2	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
44	黄浦	老西门	小桃园	35	22	20	0	0	0	3	2	2	0	3	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
45	黄浦	半淞园路	西三	51	22	20	0	0	0	8	7	0	4	11	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
46	黄浦	小东门	西姚	31	22	20	0	0	0	3	1	2	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
47	黄浦	南京东路	龙泉	43	22	20	1	0	2	5	5	2	2	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	浦东	沪东新村	沪南	23	22	20	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49	浦东	北蔡镇	绿川小区第二	58	22	22	0	0	3	3	12	0	2	13	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
50	浦东	南码头路	塘南	32	22	22	5	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計				1817	1100	1013	15	24	19	133	192	55	95	148	27	7	41	20	8	20	0	0	0	0	0

訪問詳細記錄

番号	区名	街道名	居民委员会	1 回訪問成功数	2 回訪問成功数	3 回訪問成功数	无法预约	三次无人	无法接触		拒访		无适合格者		一时不在		长期不在		中止调查	已搬家	备注
									病衰	高龄	男性	女性	理由	年龄	其它	外出	晚归	外地			
1	闸北	芷江西路	中华新路	21	1			7													
2	闸北	北站	799弄	21					2												
3	闸北	彭浦新村兆康二村	共康三村	20																	
4	闸北	天目西	蕃瓜弄	20																	
5	闸北	大宁路	505弄	20				2													2
6	闵行	江川路	红旗二村	20																	
7	闵行	古美	古真四村	20																	
8	长宁	虹桥路	虹西	10	10																
9	长宁	天山	紫云	20																	
10	长宁	新华路	牛桥	13	7																
11	杨浦	长白新村	图门	13	7		4														2
12	杨浦	殷行	御股路81弄	11	9																
13	杨浦	殷行	工农二村第一	20																	
14	杨浦	平凉路	德路里	9	11																
15	杨浦	定海路	定海路	20																	
16	杨浦	四平路	铁峰路20弄	11	9																
17	杨浦	五角场镇	民京路第一	9	10		1														
18	杨浦	五角场镇	国顺路第二(北茶园居委会)	10	10		1	2													1
19	卢湾	打铜桥	建一	20			1	3	1	1											
20	卢湾	五里桥	龙华	20																	
21	普陀	长风新村	长风二村第二	20																	
22	普陀	长寿路	光复里	20				4													
23	普陀	曹杨新村	曹杨三村第四	12	8																
24	普陀	石泉路	和平新村	22																	
25	普陀	真如镇	曹杨花苑(南珠)	12	8		1														1
26	虹口	广东路	奕工	20				1													1
27	虹口	凉城新村	锦二	11	9		1		1	1											
28	虹口	提篮桥	新建	20																	
29	浦东	上钢新村	上钢七村	20			3		1	1											2
30	浦东	梅轩新村	光辉	20			1														
31	浦东新	浦兴路	凌五	21																	
32	浦东新	金杨新村	香山新村第五	20					1												3
33	浦东新	川沙	川沙镇新德	20																	4
34	静安	静安寺	泉华	17	4		1														
35	静安	江宁	东麻里	19	1																
36	虹口	欧阳路	大连西	13	9																
37	虹口	四川北路	街道新乡	20																	

2 香港 2006 調査の概要と回収状況

2.1 香港 2006 調査の概要

香港調査は、2006 年春から初夏（2 月から 7 月末頃）にかけて遂行された。調査現場の詳細についての監督は Dr. Agnes Law が担当した。

香港における標本抽出計画

1. 香港全体の 283TPU (Territory Planning Unit) から世帯数に比例させて 50 の TPU を統計的無作為抽出する（現地統計局の協力による）。

2. 抽出された各 TPU から 4000 の LQ (living quarter) を単純無作為抽出する。

3. 各 LQ より世帯を無作為に選ぶ

4. 各世帯の中で成人家族が複数いる場合は、個人を Kish グリッドで選ぶ

（注意 香港調査では提示カードは作成されなかったようである）

（注意. 実際は、上記の計画に厳密に従わずに、手続き 1 は現地統計局に任せ[単純無作為か、人口数[世帯数]比例か不明]、50 ではなく 90 の TPU を抽出し、また 2 では抽出された 90TPU 全体の LQ から、4000 の LQ を抽出したようである。もし、1 において人口数や世帯数に比例した TPU 抽出であったとしたら、全体として、3 における各世帯の抽出確率は、世帯や人口の数のウェイトが 2 重にかかってしまった懸念がある。これは北京調査も同様の懸念があるが、標本抽出法としては不適切である。しかし、一方で、この手続きによる回答データのバイアスやデータの安定性については、褓岩・吉野・鄭[2007、原稿投稿中]が元のデータとバイアス補正を考慮したデータの回答分布を単純集計表および多次元データ解析を施行して、大きな影響はないことを確認している。）

2.2 香港 2006 調査の回収状況

調査完了した有効回答票数は、849 名であった。回収率は、 $849/(849+2799) =$ 約 23.3%である。

調査不能理由のまとめ

理由	事例数
Busy 回答者多忙のため協力不能	19
Empty 空き家	135
Mid-Term 調査途中で中止	4
NA 抽出された個人に接触不能	16
NC 抽出された世帯に接触不能	969
NQ 調査対象外であった	84
Refuse 拒否	1393
Returned Mail 抽出世帯に連絡不能	40
Security 治安のため接触不能	122
Void 無効票	17
合計	2,799

TPUs の基本状況と調査実施中の不能状況の詳細は、次ページ以下を参照せよ。

Scheduled Statistical Sampling of Hong Kong 2005-06 Survey

1. Selection of 50 TPUs out of 282 TPUs proportionate to the household sizes in Hong Kong.
2. Selection of 4,000 living quarters from the selected TPUs by simple random sampling. The number of living quarters selected in each TPU will be in proportion to the sizes of the living quarters.
3. The selected living quarters will be divided into two halves. The first half will be used as original samples to conduct the survey. The second half is reserved for the event that a response rate lower than 50% occurs.
4. Selection of a household from each living quarter by the Kish grid method.
5. Selection of a household member from each chosen household by Kish grid method as a respondent.
6. The total number of successful interviews is expected to be at least 1000.

(Note. In practice, a slightly different sampling, rather than the above-mentioned scheduled method, seemed to have adopted. At Step 1, 90 TPUs were selected by the Governmental Agency of Statistics in Hong Kong. It was unsure as to whether it was a simple random sampling or population-proportional sampling. Then, at Step 2, 4000 living quarter were selected by simple randomization from the total of 90 TPUs. If the selection of TPUs at Step 1 was proportional to population (or the numbers of living quarters), the selection probability of households at Step 4 were doubly proportional to population, which is a mistake. Horoiwa, Yoshino, & Zheng [2007, in press], however, investigated the possible biases of valid questionnaire returns and confirmed the reliability, comparing the response distributions of original data and the weight-backed data both in the simple tabulation and in multi-dimensional analysis.)

The number of valid questionnaire returns was 849, and the reasons and numbers of non-returns are as follows.

Disposition	Count
Busy	19
Complete	849
Empty	135
Mid-Term	4
NA	16
NC	969
NQ	84
Refuse	1393
Returned Mail	40
Security	122
Void	17

<u>Term</u>	<u>Meaning</u>
Busy	The respondent was busy, he /she could not conduct the survey at that time
Complete	Questionnaire completed
Empty	Empty unit
Mid-term	Mid-terminated interview
NA	Selected member unavailable - not at home
NC	Non-contact household
NQ	Not qualified unit
Refuse	Respondents refused to conduct the survey
Returned Mail	Mail returned - unavailable to reach the Households
Security	Security guard refused to enter the building
Void	Completed questionnaire but voided

Number of Quarters by Tertiary Planning Unit (TPU) (as at 13 Dec 2005)

TPU*	No. of Quarters** in built-up areas	TPU*	No. of Quarters** in built-up areas	TPU*	No. of Quarters** in built-up areas
111	23861	220	720	326	53487
112	21767	221	31532	327	35372
113	12196	222	8618	328	18810
114	5099	225	14399	329	10
115	1154	226	4130	331	0
116	6090	227	7768	332	0
121	196	228	5698	333	0
122	3985	229	6550	334	230
123	165	231	1983	335	8864
124	682	232	1413	336	3606
131	14362	233	1156	340	0
132	7550	234	4231	350	38545
133	5594	235	6077	351	26488
134	594	236	10444	411	0
135	896	237	5850	412	0
140	2562	241	15449	413	0
141	8049	242	17343	414	0
142	15328	243	11317	415	0
143	3982	244	11126	416	0
144	13817	245	17015	421	0
145	4488	246	5926	422	31767
146	8735	247	818	423	65121
147	6	251	5623	424	38034
148	3938	252	0	425	23944
149	2355	253	10306	426	6295
151	17553	254	3745	427	1136
152	6176	255	19759	428	0
153	26184	260	14270	431	0
154	4940	261	4325	432	0
155	8751	262	11553	433	0
156	18446	263	19452	434	0
157	19070	264	17514	441	2622
158	1	265	7976	442	365
161	30150	266	17586	510	88527
162	6759	267	12903	511	205
163	13909	268	10594	512	725
164	31	269	4	513	0
165	19004	271	5420	514	2
166	13027	272	3613	515	923
167	18528	280	15731	516	0
171	5938	281	69075	517	0
172	20321	282	19896	518	0
173	18121	283	20944	519	3384
174	28611	284	4349	521	317
175	8999	285	6655	522	149
176	50	286	0	523	412
181	185	287	7469	524	20071
182	1459	288	19206	525	245
183	106	289	0	526	0
184	1449	290	13001	527	20841
190	349	291	21860	528	732
191	1063	292	18143	529	3321
192	3695	293	24884	531	3
193	183	294	59313	532	144
194	0	295	75	533	112
195	4860	296	0	541	5523
196	1437	297	32449	542	1434
197	143	298	14225	543	322
198	0	310	2	544	0
211	6917	320	1	545	140
212	7383	321	1321	546	0
213	3944	322	1165	610	0
214	2692	323	28506	620	0
215	213	324	34609	621	286
216	518	325	19822	622	18

TPU*	No. of Quarters** in built-up areas
623	0
624	15503
625	17906
626	8503
627	3070
628	28422
629	25
631	0
632	0
633	0
634	104
641	0
642	16
651	0
652	927
653	11
711	0
712	0
720	1119
721	0
722	14113
723	25002
724	1
725	332
726	35877
727	14
728	778
729	2478
731	0
732	0
733	0
741	2
742	88
743	0
744	0
751	0
753	15279
754	18549
755	23389
756	31901
757	59626
758	16830
759	37242
761	18
762	0
811	215
812	21
813	0
814	0
815	0
820	34
821	79
822	204
823	607
824	0
825	132
826	2407
827	1052
828	147
829	84
831	4903
832	226
833	17480
834	0
835	7830
836	30818

TPU*	No. of Quarters** in built-up areas
835	7830
836	30818
837	27336
838	29791
839	1
911	129
912	850
913	0
920	9312
931	457
932	129
933	6
934	0
941	254
942	0
943	0
944	1350
950	26528
951	2
961	1
962	1085
963	258
971	7768
972	0
973	0
974	0
975	4492
976	2799
Overall	2313967

Notes:

- (1) Based on revised set of Tertiary Planning Unit/Street Block boundaries for 2006 Population By-census
- (2) These figures only cover those quarters in built-up areas either for residential purpose or for non-residential purpose but usually with people residing therein. All sub-mergers are excluded.

台湾調査の概要

1. 調査計画の概要

環太平洋(アジア・太平洋)価値観比較国際調査の一環として、台湾全土に在住している20歳以上の台湾人を母集団とした標本調査を、個別面接聴取法で行った。標本抽出と実査については、台湾天主教輔仁大学謝邦昌教授の協力を得て、Trendgo社に委託した。調査の概要は以下の通りである。

(1) 調査内容

台湾居民生活および文化意識調査(計52項目)

(2) 調査対象母集団

台湾在住の満20歳以上の成人住民

(3) 調査地点数

120地点(都市部104地点, 非都市部16地点)

(4) 計画標本

1,800名(120地点 × 15名 / 1地点 = 1,800名)

(5) 回収標本サイズ

有効回収標本603名

(6) 調査時期

2006年11月3日~12月10日

2. 個人標本抽出の概要

この調査では、以下のような個人標本抽出の方法、手順にしたがって調査対象者個人を抽出した。

2-1. 台湾全土のブロック区分と都市化地域の分類の概要

台湾全土は、北部、中部、南部と東部の4つの地域に分けられている。なお、同じブロックにおいて以下の2つの要件のいずれかを満たす地域を都市化地域と呼ぶ。(1)居住人口は2万人以上で、人口密度は300人/km²に達する。(2)2つ以上の異なる市、鎮、郷が隣接し、かつその居住人口は2万人以上に達し、平均人口密度300人/km²以上に達す。この場合、地域名の命名原則としては、隣接する市、鎮、郷の内、人口が最も多い自治体にする。表1は、台湾全土におけるブロック区分と都市化地域の分類を示している。

2-2. 台湾における個人標本抽出計画

この調査では、20歳以上の台湾一般住民を母集団とした層別多段無作為標本抽出し、面接聴取調査法を遂行した。台湾全土の地域を層別し、第1次抽出で調査地点(エリア)を抽出し、そしてランダムルート法により第2次抽出で調査世帯を選び、さらに、Kish法により第3次抽出で各調査世帯から一人の個人を抽出した。具体的には、以下のようになる。

- (1) 都市化程度と地理位置に基づき、台湾全島を北部都市化地域、北部非都市化地域、中部都市化地域、中部非都市化地域、南部都市化地域、南部非都市化地域、東部都市化地域、東部非都市化地域の8つの層に分けた。都市化程度に関する具体的な区分方法は表1を参照されたい。

表1. 台湾全土におけるブロック区分と都市化地域の分類

区域暨都市化分類	包含之都市化地区
北部都市化地域	臺北都市化地区、新竹都市化地区、羅東都市化地区、宜蘭都市化地区、蘇澳都市化地区
北部非都市化地域	屬台北縣、桃園縣、新竹縣、宜蘭縣、基隆市、新竹市、台北市，且非屬上述都市化地区者。
中部都市化地域	臺中都市化地区、沙鹿都市化地区、員林都市化地区、南投都市化地区、苗栗都市化地区、頭份都市化地区、斗六都市化地区、大甲都市化地区、埔里都市化地区、竹山都市化地区、北港都市化地区、虎尾都市化地区、東勢都市化地区、田中都市化地区、北斗都市化地区、后里都市化地区
中部非都市化地域	屬苗栗縣、台中縣、彰化縣、雲林縣、南投縣、台中市，且非屬上述都市化地区者。
南部都市化地域	高雄都市化地区、臺南都市化地区、嘉義都市化地区、新營都市化地区、佳里都市化地区、馬公都市化地区、潮州都市化地区、東港都市化地区、內埔都市化地区、朴子都市化地区、旗山都市化地区、新化都市化地区、麻豆都市化地区、善化都市化地区
南部非都市化地域	屬嘉義縣、台南縣、高雄縣、屏東縣、澎湖縣、嘉義市、台南市、高雄市，且非屬上述都市化地区者
東部都市化地域	花蓮都市化地区、臺東都市化地区
東部非都市化地域	屬花蓮縣、台東縣，且非屬上述都市化地区者。

- (2) 各層において複数の市、鎮、郷によって新たにエリア (Area) を区分した。全体で 358 個のエリアに区分され、それらに 1～358 までの番号を振り分けた。
- (3) 調査地点を 120 カ所と計画したため、人口分布を勘案した上で、人口規模に比例して各層から選ぶエリアの数を計算し、エリア番号を基に各層から無作為に調査地点を抽出した。各地域から抽出したエリアの数は表2の通りである。
- (4) 各調査地点(エリア)の範囲は電話場番号の局番に対応しているため、抽出した 120 カ所のエリアに対して、それぞれ無作為に電話番号の最後 4 桁の乱数をひとつ発生させる。この乱数に基づき、各エリアの調査開始世帯を決める。なお、直接電話をかけることによって当該世帯の詳しい住所に関する情報を入手した (RDD 法)。

- (5) 各エリアにおいて、調査員は抽出された調査開始世帯を直接訪問し、20歳以上の家族構成員から Kish 法により選んだ1人を調査対象に面接調査を行った。そして、調査開始世帯に接する道路の左方向に沿い、1軒おきに計15軒を訪問し、同じく Kish 法により選んだ個人を対象に調査を続けた。つまり、調査員は調査開始世帯を1番とし、次に3番、5番、7番、・・・のように各エリアの15調査世帯を選び、あわせて1800世帯を訪問調査した。
- (6) 抽出された世帯は無人在宅や回答拒否となった場合は、必ず3回までは再訪問することにした。もし、3回訪問しても調査が成功できなかった場合、すべての訪問記録と結果を詳しく記録した上で、該当世帯を調査不能と見なした。

表2 台湾における層別、調査地点の抽出概要

層名	20歳以上人口数	総人口に占める割合(%)	エリア総数	抽出エリア数	エリア抽出率(%)	計画訪問標本世帯(戸)
(1)北部都市化地域	7219016	42.56	70	51	72.86	765
(2)北部非都市化地域	226093	1.33	19	2	10.53	30
(3)中部都市化地域	3287669	19.38	59	23	38.98	345
(4)中部非都市化地域	914533	5.39	47	7	14.89	105
(5)南部都市化地域	3865518	22.79	63	27	42.86	405
(6)南部非都市化地域	1009143	5.95	71	7	9.86	105
(7)東部都市化地域	250934	1.48	5	2	40.00	30
(8)東部非都市化地域	189664	1.12	24	1	4.17	15
合計	16962570	100.00	358	120	33.52	1800

3. 調査地点別有効回収数および回収率

各調査地点における有効回収数および回収率は、以下の表3のとおりである。

表3 台湾調査における地点別回収数および回収率

調査地点	回収数	回収率
台北縣板橋市中正路39巷1號	6	40.0%
台北縣永和市永享路67號	10	66.7%
台北縣中和市南山路164號	5	33.3%
台北縣新莊市中華路一段31巷3號	7	46.7%
台北縣三重市中山路21號	5	33.3%
台北縣泰山鄉福興街22號	4	26.7%
台北縣新店市行政街8號之1	3	20.0%
台北縣淡水鎮自強路104號	5	33.3%

調查地点	回收数	回收率
台北縣林口鄉寶林路 36 號	5	33.3%
台北縣三芝鄉中山路 23 號	6	40.0%
台北縣汐止市新興路 3 號	6	40.0%
台北縣三峽鎮大同路 37 號	6	40.0%
台北縣鶯歌鎮信義街 119 號	7	46.7%
台北縣蘆洲市信義路 30 巷 32 號	6	40.0%
台北縣五股鄉工商路 152 號	4	26.7%
台北縣八里鄉中山路 2 段 162 號	7	46.7%
台北縣金山鄉民生路 388 號	5	33.3%
台北縣樹林市保安街 2 段 31 巷 1 號	5	33.3%
台北縣土城市千歲路 45 巷 1 號	6	40.0%
宜蘭縣宜蘭市民權路 2 段 211 巷 8 號	8	53.3%
宜蘭縣員山鄉員山路一段 205 號	6	40.0%
宜蘭縣羅東鎮公正路 228 號	6	40.0%
宜蘭縣礁溪鄉中山路一段 169 號	5	33.3%
桃園縣桃園市民安路 131 號	4	26.7%
桃園縣中壢市德育路 139 號	4	26.7%
桃園縣大溪鎮康莊路 187-1 號	6	40.0%
桃園縣楊梅鎮永美路 168 號	5	33.3%
桃園縣蘆竹鄉南崁路 182 號	5	33.3%
桃園縣龜山鄉萬壽路一段 302 號	6	40.0%
桃園縣八德市廣福路 16 號	5	33.3%
桃園縣平鎮市振平街 2 號	4	26.7%
桃園縣新屋鄉中山路 290 號	5	33.3%
新竹縣竹北市國強街 4 號	5	33.3%
新竹縣竹東鎮信義街 2 號	6	40.0%
新竹縣新埔鎮中正路 142 號	4	26.7%
新竹縣湖口鄉中興街 1 號	4	26.7%
新竹縣新豐鄉新庄路 204 號	3	20.0%
苗栗縣苗栗市復興路 4 段 82 號	2	13.3%
苗栗縣苑裡鎮和平路 126 號	5	33.3%
苗栗縣公館鄉仁愛路 1 段 22 號	2	13.3%
台中縣豐原市中正路 378 號	3	20.0%
台中縣大雅鄉中清路二段 65 巷	2	13.3%
台中縣清水鎮光華路 62 號	2	13.3%
台中縣沙鹿鎮星河路 368-1 號	4	26.7%
台中縣霧峰鄉中正路 524 號	7	46.7%

調查地点	回收数	回收率
台中縣太平市振福路 525 號	6	40.0%
台中縣大里市大新街 51 號	5	33.3%
台中縣烏日鄉光日路 256 號	5	33.3%
台中縣大肚鄉營埔巷口	3	20.0%
彰化縣永靖鄉中山路 3 段 17 號	4	26.7%
彰化縣大村鄉新興巷 6-9 號	6	40.0%
彰化縣溪湖鎮二溪路一段 182 號	4	26.7%
彰化縣埔鹽鄉彰化路二段 103 號	2	13.3%
彰化縣北斗鎮光復路 312 號	6	40.0%
彰化縣鹿港鎮東隆路 190 號	4	26.7%
彰化縣秀水鄉番花路 302-1 號	5	33.3%
彰化縣二林鎮斗苑路 4 段 385 巷 4 號	3	20.0%
彰化縣社頭鄉員集路二段 537 號	4	26.7%
南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	9	60.0%
南投縣竹山鎮竹山路 110 號	5	33.3%
南投縣名間鄉豐柏路 51 號	5	33.3%
雲林縣荊桐鄉中正路 68 號	4	26.7%
雲林縣虎尾鎮林森路一段 2 號	4	26.7%
雲林縣崙背鄉西安路 55 號	3	20.0%
嘉義縣太保市中正路 46 號	5	33.3%
嘉義縣朴子市應菜埔 28-1 號	7	46.7%
嘉義縣水上鄉正義路 125 號	5	33.3%
嘉義縣竹崎鄉灣橋 383 號	5	33.3%
台南縣新營市台南縣新市鎮成功路 13 號	7	46.7%
台南縣佳里鎮佳里興 209-29 號	4	26.7%
台南縣學甲鎮自強路 7 巷 14 號	6	40.0%
台南縣善化鎮中和街 22 號	3	20.0%
台南縣新市鎮中正路 142 號	4	26.7%
台南縣歸仁鄉中正南路一段 135 號	6	40.0%
台南縣永康市大民街 58 巷 20 號	4	26.7%
高雄縣鳳山市文衡路 90 巷 1 弄 29 號	4	26.7%
高雄縣大寮鄉上寮路 40-1 號	6	40.0%
高雄縣仁武鄉仁怡街 81 號	3	20.0%
高雄縣鳥松鄉中正路 353 號	4	26.7%
高雄縣岡山鎮嘉興路 222 號	6	40.0%
高雄縣橋頭鄉橋頭路 92 號	3	20.0%
高雄縣阿蓮鄉復安路 187-3 號	3	20.0%

調查地点	回收数	回收率
屏東縣屏東市豐榮街 115 號	6	40.0%
屏東縣潮州鎮天祥路 67 號	6	40.0%
屏東縣九如鄉林森路 271 號	4	26.7%
屏東縣里港鄉和平路 171 號	3	20.0%
屏東縣內埔鄉勝利路 13 號	6	40.0%
台東縣台東市志航路一段 96 號	12	80.0%
台東縣成功鎮中華路 97 號	7	46.7%
花蓮縣花蓮市仁愛街 2-3 號	7	46.7%
基隆市七堵區南興路 79 號	4	26.7%
基隆市仁愛區愛五路 6 巷 12 號	3	20.0%
基隆市安樂區安一路 278 巷 6 號	4	26.7%
新竹市東區民族路 146 號	4	26.7%
新竹市北區延平路一段 527 號	6	40.0%
新竹市香山區牛埔東路 253 號	4	26.7%
台中市東區練武路 295 號	3	20.0%
台中市南區大慶街 2 段 277 號	5	33.3%
台中市西屯區河南路 2 段 58 號	5	33.3%
台中市北屯區后庄 1 街 136 號 9 樓	5	33.3%
嘉義市西區民生南路 416 號	5	33.3%
台南市中西區城隍街 22 號	4	26.7%
台南市安平區平通路 460 號	4	26.7%
台南市北區民德路 105 巷 55 號	5	33.3%
台北市松山區八德路 4 段 692 號	5	33.3%
台北市信義區莊敬路 325 巷 56 號	3	20.0%
台北市大安區和平東路一段 199 巷 2-1 號	4	26.7%
台北市中山區農安街 180 號	6	40.0%
台北市大同區昌吉街 57 號	7	46.7%
台北市萬華區大理街 90 號	5	33.3%
台北市文山區木柵路 3 段 104 號	5	33.3%
台北市內湖區民權東路 6 段 81 巷 16 號 4 樓	6	40.0%
台北市士林區福德路 74 號	6	40.0%
台北市北投區實踐街 2 號	4	26.7%
高雄市左營區富國路 462 巷 12 號	7	46.7%
高雄市楠梓區和光街 11 號	5	33.3%
高雄市鼓山區九如四路 892 號	6	40.0%
高雄市苓雅區義勇路 178 號	6	40.0%
高雄市前鎮區鎮華街 87 號	7	46.7%

調査地点	回収数	回収率
高雄市小港區平和路 162 號	5	33.3%
高雄市三民區三民街 115 號	6	40.0%
全体	603	33.5%

4. 全有効回収標本に対する訪問履歴

全有効回収標本に対する訪問履歴（訪問回数）を、以下の表 4 に示す。なお、1-2-2. (6) にあるように、3 回の訪問で調査できなかった場合は調査不能とした。それらのケースは、表 4 にはのせていない。(ID は地点の ID 番号、No. は地点内での通し番号を意味しており、サンプル番号とのつながりはない。)

表 4 台湾調査における全有効回収標本に対する訪問回数

ID	No	地点	回数
101	1	台北縣板橋市中正路 39 巷 1 號	1
101	2	台北縣板橋市中正路 39 巷 1 號	1
101	3	台北縣板橋市中正路 39 巷 1 號	2
101	4	台北縣板橋市中正路 39 巷 1 號	2
101	5	台北縣板橋市中正路 39 巷 1 號	3
101	6	台北縣板橋市中正路 39 巷 1 號	3
102	1	台北縣永和市永寧路 67 號	1
102	2	台北縣永和市永寧路 67 號	1
102	3	台北縣永和市永寧路 67 號	1
102	4	台北縣永和市永寧路 67 號	1
102	5	台北縣永和市永寧路 67 號	2
102	6	台北縣永和市永寧路 67 號	1
102	7	台北縣永和市永寧路 67 號	2
102	8	台北縣永和市永寧路 67 號	3
102	9	台北縣永和市永寧路 67 號	3
102	10	台北縣永和市永寧路 67 號	3
103	1	台北縣中和市南山路 164 號	1
103	2	台北縣中和市南山路 164 號	1
103	3	台北縣中和市南山路 164 號	2
103	4	台北縣中和市南山路 164 號	2
103	5	台北縣中和市南山路 164 號	3
104	1	台北縣新莊市中華路一段 31 巷 3 號	3
104	2	台北縣新莊市中華路一段 31 巷 3 號	2
104	3	台北縣新莊市中華路一段 31 巷 3 號	2
104	4	台北縣新莊市中華路一段 31 巷 3 號	2
104	5	台北縣新莊市中華路一段 31 巷 3 號	2
104	6	台北縣新莊市中華路一段 31 巷 3 號	1
104	7	台北縣新莊市中華路一段 31 巷 3 號	3
105	1	台北縣三重市中山路 21 號	1
105	2	台北縣三重市中山路 21 號	1
105	3	台北縣三重市中山路 21 號	2
105	4	台北縣三重市中山路 21 號	2
105	5	台北縣三重市中山路 21 號	3
106	1	台北縣泰山鄉福興街 22 號	1
106	2	台北縣泰山鄉福興街 22 號	1
106	3	台北縣泰山鄉福興街 22 號	2
106	4	台北縣泰山鄉福興街 22 號	3
107	1	台北縣新店市行政街 8 號之 1	1
107	2	台北縣新店市行政街 8 號之 1	2
107	3	台北縣新店市行政街 8 號之 1	3
112	1	台北縣淡水鎮自強路 104 號	1
112	2	台北縣淡水鎮自強路 104 號	1
112	3	台北縣淡水鎮自強路 104 號	2
112	4	台北縣淡水鎮自強路 104 號	2
112	5	台北縣淡水鎮自強路 104 號	3
113	1	台北縣林口鄉寶林路 36 號	1
113	2	台北縣林口鄉寶林路 36 號	1
113	3	台北縣林口鄉寶林路 36 號	1
113	4	台北縣林口鄉寶林路 36 號	2
113	5	台北縣林口鄉寶林路 36 號	3
114	1	台北縣三芝鄉中山路 23 號	1
114	2	台北縣三芝鄉中山路 23 號	1
114	3	台北縣三芝鄉中山路 23 號	1
114	4	台北縣三芝鄉中山路 23 號	2
114	5	台北縣三芝鄉中山路 23 號	2
114	6	台北縣三芝鄉中山路 23 號	3
115	1	台北縣汐止市新興路 3 號	3
115	2	台北縣汐止市新興路 3 號	1
115	3	台北縣汐止市新興路 3 號	1
115	4	台北縣汐止市新興路 3 號	2
115	5	台北縣汐止市新興路 3 號	2
115	6	台北縣汐止市新興路 3 號	1
120	1	台北縣三峽鎮大同路 37 號	1
120	2	台北縣三峽鎮大同路 37 號	2
120	3	台北縣三峽鎮大同路 37 號	2
120	4	台北縣三峽鎮大同路 37 號	2

ID	No	地点	回数
120	5	台北縣三峽鎮大同路 37 號	3
120	6	台北縣三峽鎮大同路 37 號	3
121	1	台北縣鶯歌鎮信義街 119 號	1
121	2	台北縣鶯歌鎮信義街 119 號	1
121	3	台北縣鶯歌鎮信義街 119 號	2
121	4	台北縣鶯歌鎮信義街 119 號	2
121	5	台北縣鶯歌鎮信義街 119 號	2
121	6	台北縣鶯歌鎮信義街 119 號	3
121	7	台北縣鶯歌鎮信義街 119 號	3
122	1	台北縣蘆洲市信義路 30 巷 32 號	1
122	2	台北縣蘆洲市信義路 30 巷 32 號	1
122	3	台北縣蘆洲市信義路 30 巷 32 號	2
122	4	台北縣蘆洲市信義路 30 巷 32 號	2
122	5	台北縣蘆洲市信義路 30 巷 32 號	3
122	6	台北縣蘆洲市信義路 30 巷 32 號	3
123	1	台北縣五股鄉工商路 152 號	1
123	2	台北縣五股鄉工商路 152 號	1
123	3	台北縣五股鄉工商路 152 號	2
123	4	台北縣五股鄉工商路 152 號	3
124	1	台北縣八里鄉中山路 2 段 162 號	1
124	2	台北縣八里鄉中山路 2 段 162 號	2
124	3	台北縣八里鄉中山路 2 段 162 號	2
124	4	台北縣八里鄉中山路 2 段 162 號	2
124	5	台北縣八里鄉中山路 2 段 162 號	3
124	6	台北縣八里鄉中山路 2 段 162 號	3
124	7	台北縣八里鄉中山路 2 段 162 號	3
125	1	台北縣金山鄉民生路 388 號	1
125	2	台北縣金山鄉民生路 388 號	1
125	3	台北縣金山鄉民生路 388 號	2
125	4	台北縣金山鄉民生路 388 號	2
125	5	台北縣金山鄉民生路 388 號	3
128	1	台北縣樹林市保安街 2 段 31 巷 1 號	1
128	2	台北縣樹林市保安街 2 段 31 巷 1 號	1
128	3	台北縣樹林市保安街 2 段 31 巷 1 號	1
128	4	台北縣樹林市保安街 2 段 31 巷 1 號	3
128	5	台北縣樹林市保安街 2 段 31 巷 1 號	3
129	1	台北縣土城市千歲路 45 巷 1 號	1
129	2	台北縣土城市千歲路 45 巷 1 號	2
129	3	台北縣土城市千歲路 45 巷 1 號	2
129	4	台北縣土城市千歲路 45 巷 1 號	3
129	5	台北縣土城市千歲路 45 巷 1 號	3
129	6	台北縣土城市千歲路 45 巷 1 號	3
201	1	宜蘭縣宜蘭市民權路 2 段 211 巷 8 號	1
201	2	宜蘭縣宜蘭市民權路 2 段 211 巷 8 號	1
201	3	宜蘭縣宜蘭市民權路 2 段 211 巷 8 號	1
201	4	宜蘭縣宜蘭市民權路 2 段 211 巷 8 號	2
201	5	宜蘭縣宜蘭市民權路 2 段 211 巷 8 號	2
201	6	宜蘭縣宜蘭市民權路 2 段 211 巷 8 號	2

ID	No	地点	回数
201	7	宜蘭縣宜蘭市民權路 2 段 211 巷 8 號	3
201	8	宜蘭縣宜蘭市民權路 2 段 211 巷 8 號	3
202	1	宜蘭縣員山鄉員山路一段 205 號	1
202	2	宜蘭縣員山鄉員山路一段 205 號	2
202	3	宜蘭縣員山鄉員山路一段 205 號	2
202	4	宜蘭縣員山鄉員山路一段 205 號	2
202	5	宜蘭縣員山鄉員山路一段 205 號	3
202	6	宜蘭縣員山鄉員山路一段 205 號	3
203	1	宜蘭縣羅東鎮公正路 228 號	1
203	2	宜蘭縣羅東鎮公正路 228 號	1
203	3	宜蘭縣羅東鎮公正路 228 號	2
203	4	宜蘭縣羅東鎮公正路 228 號	2
203	5	宜蘭縣羅東鎮公正路 228 號	3
203	6	宜蘭縣羅東鎮公正路 228 號	3
206	1	宜蘭縣礁溪鄉中山路一段 169 號	1
206	2	宜蘭縣礁溪鄉中山路一段 169 號	2
206	3	宜蘭縣礁溪鄉中山路一段 169 號	2
206	4	宜蘭縣礁溪鄉中山路一段 169 號	3
206	5	宜蘭縣礁溪鄉中山路一段 169 號	3
301	1	桃園縣桃園市民安路 131 號	1
301	2	桃園縣桃園市民安路 131 號	1
301	3	桃園縣桃園市民安路 131 號	2
301	4	桃園縣桃園市民安路 131 號	3
302	1	桃園縣中壢市德育路 139 號	1
302	2	桃園縣中壢市德育路 139 號	1
302	3	桃園縣中壢市德育路 139 號	2
302	4	桃園縣中壢市德育路 139 號	3
303	1	桃園縣大溪鎮康莊路 187-1 號	1
303	2	桃園縣大溪鎮康莊路 187-1 號	1
303	3	桃園縣大溪鎮康莊路 187-1 號	1
303	4	桃園縣大溪鎮康莊路 187-1 號	2
303	5	桃園縣大溪鎮康莊路 187-1 號	2
303	6	桃園縣大溪鎮康莊路 187-1 號	2
304	1	桃園縣楊梅鎮永美路 168 號	1
304	2	桃園縣楊梅鎮永美路 168 號	1
304	3	桃園縣楊梅鎮永美路 168 號	1
304	4	桃園縣楊梅鎮永美路 168 號	3
304	5	桃園縣楊梅鎮永美路 168 號	2
305	1	桃園縣蘆竹鄉南坎路 182 號	1
305	2	桃園縣蘆竹鄉南坎路 182 號	1
305	3	桃園縣蘆竹鄉南坎路 182 號	2
305	4	桃園縣蘆竹鄉南坎路 182 號	2
305	5	桃園縣蘆竹鄉南坎路 182 號	3
307	1	桃園縣龜山鄉萬壽路一段 302 號	1
307	2	桃園縣龜山鄉萬壽路一段 302 號	2
307	3	桃園縣龜山鄉萬壽路一段 302 號	2
307	4	桃園縣龜山鄉萬壽路一段 302 號	3
307	5	桃園縣龜山鄉萬壽路一段 302 號	3

ID	No	地点	回数
307	6	桃園縣龜山鄉萬壽路一段 302 號	3
308	1	桃園縣八德市廣福路 16 號	1
308	2	桃園縣八德市廣福路 16 號	2
308	3	桃園縣八德市廣福路 16 號	2
308	4	桃園縣八德市廣福路 16 號	1
308	5	桃園縣八德市廣福路 16 號	2
310	1	桃園縣平鎮市振平街 2 號	1
310	2	桃園縣平鎮市振平街 2 號	2
310	3	桃園縣平鎮市振平街 2 號	3
310	4	桃園縣平鎮市振平街 2 號	3
311	1	桃園縣新屋鄉中山路 290 號	1
311	2	桃園縣新屋鄉中山路 290 號	1
311	3	桃園縣新屋鄉中山路 290 號	2
311	4	桃園縣新屋鄉中山路 290 號	2
311	5	桃園縣新屋鄉中山路 290 號	3
401	1	新竹縣竹北市國強街 4 號	1
401	2	新竹縣竹北市國強街 4 號	1
401	3	新竹縣竹北市國強街 4 號	2
401	4	新竹縣竹北市國強街 4 號	2
401	5	新竹縣竹北市國強街 4 號	3
402	1	新竹縣竹東鎮信義街 2 號	1
402	2	新竹縣竹東鎮信義街 2 號	1
402	3	新竹縣竹東鎮信義街 2 號	2
402	4	新竹縣竹東鎮信義街 2 號	2
402	5	新竹縣竹東鎮信義街 2 號	3
402	6	新竹縣竹東鎮信義街 2 號	3
403	1	新竹縣新埔鎮中正路 142 號	1
403	2	新竹縣新埔鎮中正路 142 號	1
403	3	新竹縣新埔鎮中正路 142 號	2
403	4	新竹縣新埔鎮中正路 142 號	3
405	1	新竹縣湖口鄉中興街 1 號	1
405	2	新竹縣湖口鄉中興街 1 號	1
405	3	新竹縣湖口鄉中興街 1 號	2
405	4	新竹縣湖口鄉中興街 1 號	3
406	1	新竹縣新豐鄉新庄路 204 號	1
406	2	新竹縣新豐鄉新庄路 204 號	2
406	3	新竹縣新豐鄉新庄路 204 號	3
501	1	苗栗縣苗栗市復興路 4 段 82 號	2
501	2	苗栗縣苗栗市復興路 4 段 83 號	3
502	1	苗栗縣苑裡鎮和平路 126 號	2
502	2	苗栗縣苑裡鎮和平路 126 號	2
502	3	苗栗縣苑裡鎮和平路 126 號	2
502	4	苗栗縣苑裡鎮和平路 126 號	3
502	5	苗栗縣苑裡鎮和平路 126 號	3
509	1	苗栗縣公館鄉仁愛路 1 段 22 號	1
509	2	苗栗縣公館鄉仁愛路 1 段 22 號	2
601	1	台中縣豐原市中正路 378 號	1
601	2	台中縣豐原市中正路 378 號	2

ID	No	地点	回数
601	3	台中縣豐原市中正路 378 號	2
604	1	台中縣大雅鄉中清路二段 65 巷	1
604	2	台中縣大雅鄉中清路二段 65 巷	3
605	1	台中縣清水鎮光華路 62 號	1
605	2	台中縣清水鎮光華路 62 號	1
606	1	台中縣沙鹿鎮星河路 368-1 號	2
606	2	台中縣沙鹿鎮星河路 368-1 號	2
606	3	台中縣沙鹿鎮星河路 368-1 號	2
606	4	台中縣沙鹿鎮星河路 368-1 號	3
612	1	台中縣霧峰鄉中正路 524 號	1
612	2	台中縣霧峰鄉中正路 525 號	1
612	3	台中縣霧峰鄉中正路 526 號	2
612	4	台中縣霧峰鄉中正路 527 號	2
612	5	台中縣霧峰鄉中正路 528 號	2
612	6	台中縣霧峰鄉中正路 529 號	2
612	7	台中縣霧峰鄉中正路 530 號	3
613	1	台中縣太平市振福路 525 號	1
613	2	台中縣太平市振福路 526 號	1
613	3	台中縣太平市振福路 527 號	2
613	4	台中縣太平市振福路 528 號	2
613	5	台中縣太平市振福路 529 號	3
613	6	台中縣太平市振福路 530 號	3
614	1	台中縣大里市大新街 51 號	1
614	2	台中縣大里市大新街 51 號	1
614	3	台中縣大里市大新街 51 號	2
614	4	台中縣大里市大新街 51 號	3
614	5	台中縣大里市大新街 51 號	3
615	1	台中縣烏日鄉光日路 256 號	1
615	2	台中縣烏日鄉光日路 256 號	1
615	3	台中縣烏日鄉光日路 256 號	2
615	4	台中縣烏日鄉光日路 256 號	2
615	5	台中縣烏日鄉光日路 256 號	3
616	1	台中縣大肚鄉營埔巷口	1
616	2	台中縣大肚鄉營埔巷口	3
616	3	台中縣大肚鄉營埔巷口	3
705	1	彰化縣永靖鄉中山路 3 段 17 號	1
705	2	彰化縣永靖鄉中山路 3 段 17 號	1
705	3	彰化縣永靖鄉中山路 3 段 17 號	2
705	4	彰化縣永靖鄉中山路 3 段 17 號	3
706	1	彰化縣大村鄉新興巷 6-9 號	1
706	2	彰化縣大村鄉新興巷 6-9 號	1
706	3	彰化縣大村鄉新興巷 6-9 號	2
706	4	彰化縣大村鄉新興巷 6-9 號	2
706	5	彰化縣大村鄉新興巷 6-9 號	3
706	6	彰化縣大村鄉新興巷 6-9 號	3
707	1	彰化縣溪湖鎮二溪路一段 182 號	1
707	2	彰化縣溪湖鎮二溪路一段 182 號	2
707	3	彰化縣溪湖鎮二溪路一段 182 號	3

ID	No	地点	回数
707	4	彰化縣溪湖鎮二溪路一段 182 號	3
709	1	彰化縣埔鹽鄉彰化路二段 103 號	1
709	2	彰化縣埔鹽鄉彰化路二段 103 號	2
710	1	彰化縣北斗鎮光復路 312 號	1
710	2	彰化縣北斗鎮光復路 312 號	1
710	3	彰化縣北斗鎮光復路 312 號	1
710	4	彰化縣北斗鎮光復路 312 號	2
710	5	彰化縣北斗鎮光復路 312 號	3
710	6	彰化縣北斗鎮光復路 312 號	3
714	1	彰化縣鹿港鎮東隆路 190 號	1
714	2	彰化縣鹿港鎮東隆路 190 號	1
714	3	彰化縣鹿港鎮東隆路 190 號	2
714	4	彰化縣鹿港鎮東隆路 190 號	3
716	1	彰化縣秀水鄉番花路 302-1 號	1
716	2	彰化縣秀水鄉番花路 302-1 號	1
716	3	彰化縣秀水鄉番花路 302-1 號	2
716	4	彰化縣秀水鄉番花路 302-1 號	2
716	5	彰化縣秀水鄉番花路 302-1 號	3
720	1	彰化縣二林鎮斗苑路 4 段 385 巷 4 號	1
720	2	彰化縣二林鎮斗苑路 4 段 385 巷 4 號	2
720	3	彰化縣二林鎮斗苑路 4 段 385 巷 4 號	3
726	1	彰化縣社頭鄉員集路二段 537 號	1
726	2	彰化縣社頭鄉員集路二段 537 號	2
726	3	彰化縣社頭鄉員集路二段 537 號	3
726	4	彰化縣社頭鄉員集路二段 537 號	3
802	1	南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	1
802	2	南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	1
802	3	南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	1
802	4	南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	2
802	5	南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	2
802	6	南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	2
802	7	南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	3
802	8	南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	3
802	9	南投縣埔里鎮中山路 1 段 188 巷 1 號	3
804	1	南投縣竹山鎮竹山路 110 號	1
804	2	南投縣竹山鎮竹山路 110 號	1
804	3	南投縣竹山鎮竹山路 110 號	2
804	4	南投縣竹山鎮竹山路 110 號	3
804	5	南投縣竹山鎮竹山路 110 號	3
806	1	南投縣名間鄉豐柏路 51 號	1
806	2	南投縣名間鄉豐柏路 51 號	1
806	3	南投縣名間鄉豐柏路 51 號	2
806	4	南投縣名間鄉豐柏路 51 號	3
806	5	南投縣名間鄉豐柏路 51 號	3
903	1	雲林縣荊桐鄉中正路 68 號	1
903	2	雲林縣荊桐鄉中正路 68 號	1
903	3	雲林縣荊桐鄉中正路 68 號	2
903	4	雲林縣荊桐鄉中正路 68 號	3

ID	No	地点	回数
907	1	雲林縣虎尾鎮林森路一段 2 號	1
907	2	雲林縣虎尾鎮林森路一段 2 號	1
907	3	雲林縣虎尾鎮林森路一段 2 號	2
907	4	雲林縣虎尾鎮林森路一段 2 號	3
913	1	雲林縣崙背鄉西安路 55 號	1
913	2	雲林縣崙背鄉西安路 55 號	2
913	3	雲林縣崙背鄉西安路 55 號	3
1001	1	嘉義縣太保市中正路 46 號	1
1001	2	嘉義縣太保市中正路 46 號	1
1001	3	嘉義縣太保市中正路 46 號	2
1001	4	嘉義縣太保市中正路 46 號	2
1001	5	嘉義縣太保市中正路 46 號	3
1002	1	嘉義縣朴子市應菜埔 28-1 號	1
1002	2	嘉義縣朴子市應菜埔 28-1 號	1
1002	3	嘉義縣朴子市應菜埔 28-1 號	1
1002	4	嘉義縣朴子市應菜埔 28-1 號	2
1002	5	嘉義縣朴子市應菜埔 28-1 號	2
1002	6	嘉義縣朴子市應菜埔 28-1 號	2
1002	7	嘉義縣朴子市應菜埔 28-1 號	3
1012	1	嘉義縣水上鄉正義路 125 號	1
1012	2	嘉義縣水上鄉正義路 125 號	1
1012	3	嘉義縣水上鄉正義路 125 號	3
1012	4	嘉義縣水上鄉正義路 125 號	3
1012	5	嘉義縣水上鄉正義路 125 號	3
1014	1	嘉義縣竹崎鄉灣橋 383 號	1
1014	2	嘉義縣竹崎鄉灣橋 383 號	1
1014	3	嘉義縣竹崎鄉灣橋 383 號	2
1014	4	嘉義縣竹崎鄉灣橋 383 號	2
1014	5	嘉義縣竹崎鄉灣橋 383 號	3
1101	1	台南縣新營市台南縣新市鎮成功路 13 號	1
1101	2	台南縣新營市台南縣新市鎮成功路 13 號	1
1101	3	台南縣新營市台南縣新市鎮成功路 13 號	1
1101	4	台南縣新營市台南縣新市鎮成功路 13 號	2
1101	5	台南縣新營市台南縣新市鎮成功路 13 號	1
1101	6	台南縣新營市台南縣新市鎮成功路 13 號	3
1101	7	台南縣新營市台南縣新市鎮成功路 13 號	3
1112	1	台南縣佳里鎮佳里興 209-29 號	1
1112	2	台南縣佳里鎮佳里興 209-29 號	1
1112	3	台南縣佳里鎮佳里興 209-29 號	1
1112	4	台南縣佳里鎮佳里興 209-29 號	2
1113	1	台南縣學甲鎮自強路 7 巷 14 號	1
1113	2	台南縣學甲鎮自強路 7 巷 14 號	1
1113	3	台南縣學甲鎮自強路 7 巷 14 號	1
1113	4	台南縣學甲鎮自強路 7 巷 14 號	1
1113	5	台南縣學甲鎮自強路 7 巷 14 號	2
1113	6	台南縣學甲鎮自強路 7 巷 14 號	3
1119	1	台南縣善化鎮中和街 22 號	1
1119	2	台南縣善化鎮中和街 22 號	1

ID	No	地点	回数
1119	3	台南縣善化鎮中和街 22 號	2
1120	1	台南縣新市鎮中正路 142 號	2
1120	2	台南縣新市鎮中正路 142 號	2
1120	3	台南縣新市鎮中正路 142 號	3
1120	4	台南縣新市鎮中正路 142 號	3
1128	1	台南縣歸仁鄉中正南路一段 135 號	1
1128	2	台南縣歸仁鄉中正南路一段 135 號	1
1128	3	台南縣歸仁鄉中正南路一段 135 號	2
1128	4	台南縣歸仁鄉中正南路一段 135 號	3
1128	5	台南縣歸仁鄉中正南路一段 135 號	3
1128	6	台南縣歸仁鄉中正南路一段 135 號	3
1131	1	台南縣永康市大民街 58 巷 20 號	1
1131	2	台南縣永康市大民街 58 巷 20 號	1
1131	3	台南縣永康市大民街 58 巷 20 號	2
1131	4	台南縣永康市大民街 58 巷 20 號	3
1201	1	高雄縣鳳山市文衡路 90 巷 1 弄 29 號	1
1201	2	高雄縣鳳山市文衡路 90 巷 1 弄 29 號	1
1201	3	高雄縣鳳山市文衡路 90 巷 1 弄 29 號	2
1201	4	高雄縣鳳山市文衡路 90 巷 1 弄 29 號	2
1203	1	高雄縣大寮鄉上寮路 40-1 號	1
1203	2	高雄縣大寮鄉上寮路 40-1 號	1
1203	3	高雄縣大寮鄉上寮路 40-1 號	2
1203	4	高雄縣大寮鄉上寮路 40-1 號	2
1203	5	高雄縣大寮鄉上寮路 40-1 號	3
1203	6	高雄縣大寮鄉上寮路 40-1 號	3
1206	1	高雄縣仁武鄉仁怡街 81 號	1
1206	2	高雄縣仁武鄉仁怡街 82 號	2
1206	3	高雄縣仁武鄉仁怡街 83 號	3
1207	1	高雄縣鳥松鄉中正路 353 號	1
1207	2	高雄縣鳥松鄉中正路 353 號	1
1207	3	高雄縣鳥松鄉中正路 353 號	2
1207	4	高雄縣鳥松鄉中正路 353 號	3
1208	1	高雄縣岡山鎮嘉興路 222 號	1
1208	2	高雄縣岡山鎮嘉興路 222 號	2
1208	3	高雄縣岡山鎮嘉興路 222 號	2
1208	4	高雄縣岡山鎮嘉興路 222 號	2
1208	5	高雄縣岡山鎮嘉興路 222 號	2
1208	6	高雄縣岡山鎮嘉興路 222 號	3
1209	1	高雄縣橋頭鄉橋頭路 92 號	1
1209	2	高雄縣橋頭鄉橋頭路 92 號	1
1209	3	高雄縣橋頭鄉橋頭路 92 號	2
1212	1	高雄縣阿蓮鄉復安路 187-3 號	1
1212	2	高雄縣阿蓮鄉復安路 187-3 號	2
1212	3	高雄縣阿蓮鄉復安路 187-3 號	3
1301	1	屏東縣屏東市豐榮街 115 號	1
1301	2	屏東縣屏東市豐榮街 115 號	2
1301	3	屏東縣屏東市豐榮街 115 號	2
1301	4	屏東縣屏東市豐榮街 115 號	2

ID	No	地点	回数
1301	5	屏東縣屏東市豐榮街 115 號	3
1301	6	屏東縣屏東市豐榮街 115 號	3
1302	1	屏東縣潮州鎮天祥路 67 號	1
1302	2	屏東縣潮州鎮天祥路 67 號	1
1302	3	屏東縣潮州鎮天祥路 67 號	2
1302	4	屏東縣潮州鎮天祥路 67 號	2
1302	5	屏東縣潮州鎮天祥路 67 號	3
1302	6	屏東縣潮州鎮天祥路 67 號	3
1308	1	屏東縣九如鄉林森路 271 號	1
1308	2	屏東縣九如鄉林森路 271 號	2
1308	3	屏東縣九如鄉林森路 271 號	2
1308	4	屏東縣九如鄉林森路 271 號	1
1309	1	屏東縣里港鄉和平路 171 號	1
1309	2	屏東縣里港鄉和平路 171 號	1
1309	3	屏東縣里港鄉和平路 171 號	2
1313	1	屏東縣內埔鄉勝利路 13 號	1
1313	2	屏東縣內埔鄉勝利路 13 號	1
1313	3	屏東縣內埔鄉勝利路 13 號	2
1313	4	屏東縣內埔鄉勝利路 13 號	2
1313	5	屏東縣內埔鄉勝利路 13 號	3
1313	6	屏東縣內埔鄉勝利路 13 號	3
1401	1	台東縣台東市志航路一段 96 號	1
1401	2	台東縣台東市志航路一段 96 號	1
1401	3	台東縣台東市志航路一段 96 號	1
1401	4	台東縣台東市志航路一段 96 號	1
1401	5	台東縣台東市志航路一段 96 號	2
1401	6	台東縣台東市志航路一段 96 號	2
1401	7	台東縣台東市志航路一段 96 號	2
1401	8	台東縣台東市志航路一段 96 號	2
1401	9	台東縣台東市志航路一段 96 號	3
1401	10	台東縣台東市志航路一段 96 號	3
1401	11	台東縣台東市志航路一段 96 號	3
1401	12	台東縣台東市志航路一段 96 號	3
1414	1	台東縣成功鎮中華路 97 號	1
1414	2	台東縣成功鎮中華路 97 號	1
1414	3	台東縣成功鎮中華路 97 號	1
1414	4	台東縣成功鎮中華路 97 號	2
1414	5	台東縣成功鎮中華路 97 號	2
1414	6	台東縣成功鎮中華路 97 號	3
1414	7	台東縣成功鎮中華路 97 號	3
1501	1	花蓮縣花蓮市仁愛街 2-3 號	1
1501	2	花蓮縣花蓮市仁愛街 2-3 號	1
1501	3	花蓮縣花蓮市仁愛街 2-3 號	1
1501	4	花蓮縣花蓮市仁愛街 2-3 號	2
1501	5	花蓮縣花蓮市仁愛街 2-3 號	2
1501	6	花蓮縣花蓮市仁愛街 2-3 號	3
1501	7	花蓮縣花蓮市仁愛街 2-3 號	3
1702	1	基隆市七堵區南興路 79 號	1

ID	No	地点	回数
1702	2	基隆市七堵區南興路 79 號	1
1702	3	基隆市七堵區南興路 79 號	2
1702	4	基隆市七堵區南興路 79 號	3
1704	1	基隆市仁愛區愛五路 6 巷 12 號	1
1704	2	基隆市仁愛區愛五路 6 巷 12 號	2
1704	3	基隆市仁愛區愛五路 6 巷 12 號	3
1706	1	基隆市安樂區安一路 278 巷 6 號	1
1706	2	基隆市安樂區安一路 278 巷 6 號	1
1706	3	基隆市安樂區安一路 278 巷 6 號	2
1706	4	基隆市安樂區安一路 278 巷 6 號	3
1801	1	新竹市東區民族路 146 號	1
1801	2	新竹市東區民族路 146 號	2
1801	3	新竹市東區民族路 146 號	3
1801	4	新竹市東區民族路 146 號	3
1802	1	新竹市北區延平路一段 527 號	1
1802	2	新竹市北區延平路一段 527 號	1
1802	3	新竹市北區延平路一段 527 號	2
1802	4	新竹市北區延平路一段 527 號	2
1802	5	新竹市北區延平路一段 527 號	3
1802	6	新竹市北區延平路一段 527 號	3
1803	1	新竹市香山區牛埔東路 253 號	1
1803	2	新竹市香山區牛埔東路 253 號	1
1803	3	新竹市香山區牛埔東路 253 號	2
1803	4	新竹市香山區牛埔東路 253 號	3
1902	1	台中市東區練武路 295 號	1
1902	2	台中市東區練武路 295 號	2
1902	3	台中市東區練武路 295 號	1
1903	1	台中市南區大慶街 2 段 277 號	1
1903	2	台中市南區大慶街 2 段 277 號	1
1903	3	台中市南區大慶街 2 段 277 號	2
1903	4	台中市南區大慶街 2 段 277 號	2
1903	5	台中市南區大慶街 2 段 277 號	3
1906	1	台中市西屯區河南路 2 段 58 號	1
1906	2	台中市西屯區河南路 2 段 58 號	1
1906	3	台中市西屯區河南路 2 段 58 號	2
1906	4	台中市西屯區河南路 2 段 58 號	2
1906	5	台中市西屯區河南路 2 段 58 號	3
1908	1	台中市北屯區后庄 1 街 136 號 9 樓	1
1908	2	台中市北屯區后庄 1 街 136 號 9 樓	2
1908	3	台中市北屯區后庄 1 街 136 號 9 樓	2
1908	4	台中市北屯區后庄 1 街 136 號 9 樓	3
1908	5	台中市北屯區后庄 1 街 136 號 9 樓	3
2001	1	嘉義市西區民生南路 416 號	1
2001	2	嘉義市西區民生南路 416 號	1
2001	3	嘉義市西區民生南路 416 號	2
2001	4	嘉義市西區民生南路 416 號	2
2001	5	嘉義市西區民生南路 416 號	3
2102	1	台南市中西區城隍街 22 號	1

ID	No	地点	回数
2102	2	台南市中西區城隍街 22 號	1
2102	3	台南市中西區城隍街 22 號	2
2102	4	台南市中西區城隍街 22 號	3
2104	1	台南市安平區平通路 460 號	1
2104	2	台南市安平區平通路 460 號	1
2104	3	台南市安平區平通路 460 號	2
2104	4	台南市安平區平通路 460 號	2
2105	1	台南市北區民德路 105 巷 55 號	2
2105	2	台南市北區民德路 105 巷 55 號	2
2105	3	台南市北區民德路 105 巷 55 號	3
2105	4	台南市北區民德路 105 巷 55 號	1
2105	5	台南市北區民德路 105 巷 55 號	1
6301	1	台北市松山區八德路 4 段 692 號	1
6301	2	台北市松山區八德路 4 段 692 號	1
6301	3	台北市松山區八德路 4 段 692 號	3
6301	4	台北市松山區八德路 4 段 692 號	2
6301	5	台北市松山區八德路 4 段 692 號	2
6302	1	台北市信義區莊敬路 325 巷 56 號	1
6302	2	台北市信義區莊敬路 325 巷 56 號	2
6302	3	台北市信義區莊敬路 325 巷 56 號	3
6303	1	台北市大安區和平東路一段 199 巷 2-1 號	1
6303	2	台北市大安區和平東路一段 199 巷 2-1 號	1
6303	3	台北市大安區和平東路一段 199 巷 2-1 號	2
6303	4	台北市大安區和平東路一段 199 巷 2-1 號	3
6304	1	台北市中山區農安街 180 號	1
6304	2	台北市中山區農安街 180 號	1
6304	3	台北市中山區農安街 180 號	2
6304	4	台北市中山區農安街 180 號	2
6304	5	台北市中山區農安街 180 號	3
6304	6	台北市中山區農安街 180 號	3
6306	1	台北市大同區昌吉街 57 號	1
6306	2	台北市大同區昌吉街 57 號	1
6306	3	台北市大同區昌吉街 57 號	2
6306	4	台北市大同區昌吉街 57 號	2
6306	5	台北市大同區昌吉街 57 號	2
6306	6	台北市大同區昌吉街 57 號	3
6306	7	台北市大同區昌吉街 57 號	3
6307	1	台北市萬華區大理街 90 號	1
6307	2	台北市萬華區大理街 90 號	1
6307	3	台北市萬華區大理街 90 號	1
6307	4	台北市萬華區大理街 90 號	2
6307	5	台北市萬華區大理街 90 號	3
6308	1	台北市文山區木柵路 3 段 104 號	1
6308	2	台北市文山區木柵路 3 段 104 號	1
6308	3	台北市文山區木柵路 3 段 104 號	2
6308	4	台北市文山區木柵路 3 段 104 號	2
6308	5	台北市文山區木柵路 3 段 104 號	3
6310	1	台北市內湖區民權東路 6 段 81 巷 16 號 4	1

ID	No	地点	回数
6310	2	台北市內湖區民權東路6段81巷16號4	1
6310	3	台北市內湖區民權東路6段81巷16號4	2
6310	4	台北市內湖區民權東路6段81巷16號4	2
6310	5	台北市內湖區民權東路6段81巷16號4	3
6310	6	台北市內湖區民權東路6段81巷16號4	3
6311	1	台北市士林區福德路74號	2
6311	2	台北市士林區福德路74號	1
6311	3	台北市士林區福德路74號	2
6311	4	台北市士林區福德路74號	2
6311	5	台北市士林區福德路74號	3
6311	6	台北市士林區福德路74號	3
6312	1	台北市北投區實踐街2號	1
6312	2	台北市北投區實踐街2號	2
6312	3	台北市北投區實踐街2號	3
6312	4	台北市北投區實踐街2號	3
6404	1	高雄市左營區富國路462巷12號	1
6404	2	高雄市左營區富國路462巷12號	1
6404	3	高雄市左營區富國路462巷12號	2
6404	4	高雄市左營區富國路462巷12號	2
6404	5	高雄市左營區富國路462巷12號	2
6404	6	高雄市左營區富國路462巷12號	3
6404	7	高雄市左營區富國路462巷12號	3
6405	1	高雄市楠梓區和光街11號	1
6405	2	高雄市楠梓區和光街11號	1
6405	3	高雄市楠梓區和光街11號	2
6405	4	高雄市楠梓區和光街11號	2
6405	5	高雄市楠梓區和光街11號	3
6406	1	高雄市鼓山區九如四路892號	1
6406	2	高雄市鼓山區九如四路892號	1

ID	No	地点	回数
6406	3	高雄市鼓山區九如四路892號	2
6406	4	高雄市鼓山區九如四路892號	2
6406	5	高雄市鼓山區九如四路892號	3
6406	6	高雄市鼓山區九如四路892號	3
6408	1	高雄市苓雅區義勇路178號	1
6408	2	高雄市苓雅區義勇路178號	1
6408	3	高雄市苓雅區義勇路178號	1
6408	4	高雄市苓雅區義勇路178號	2
6408	5	高雄市苓雅區義勇路178號	2
6408	6	高雄市苓雅區義勇路178號	2
6409	1	高雄市前鎮區鎮華街87號	1
6409	2	高雄市前鎮區鎮華街87號	1
6409	3	高雄市前鎮區鎮華街87號	1
6409	4	高雄市前鎮區鎮華街87號	2
6409	5	高雄市前鎮區鎮華街87號	2
6409	6	高雄市前鎮區鎮華街87號	3
6409	7	高雄市前鎮區鎮華街87號	3
6410	1	高雄市小港區平和路162號	1
6410	2	高雄市小港區平和路162號	1
6410	3	高雄市小港區平和路162號	2
6410	4	高雄市小港區平和路162號	2
6410	5	高雄市小港區平和路162號	3
6411	1	高雄市三民區三民街115號	1
6411	2	高雄市三民區三民街115號	2
6411	3	高雄市三民區三民街115號	2
6411	4	高雄市三民區三民街115號	3
6411	5	高雄市三民區三民街115號	3
6411	6	高雄市三民區三民街115號	3

USA2006 年調査の概要

1 調査計画の概要

本調査は、平成 18 年度科学研究費補助金・基盤研究 A（研究代表者、吉野諒三）の研究課題「環太平洋価値観国際比較調査－東アジア周辺諸国の「信頼感」の統計科学解析－」の一環として、2006 年度に、米国全土に在住している米国籍の成人を母集団し、性別・年齢層別（10 歳刻み）および人種別の割り当て法（クォータ法）に基づいて、個別面接聴取法による標本調査を行ったものである。標本抽出と実査については、(財)新情報センターを通じて、Kane, Parsons & Associates Inc. 社 (New York) に委託した。

ただし、今回の「割り当て」は、指定した 3 属性の 3 重クロス表を考慮したものではなく、それらの属性を各個別に、米国全体での国勢調査データの人口分布に合うよう調整し、調査が進められたという経緯が事後に明らかになった。したがって、個別の属性としては人口分布に沿っているとしても、それらのクロス集計では母集団に整合しているとは限らない可能性がある。

同時期に行った韓国 2006 年調査では、人種別を考慮する必要はなく、性別・年齢層別に関してだけの割り当て法であったため、性別は概略として各地点で 1 対 1 と考え、年齢層別だけの分布に配慮すればよかった。韓国での一般的な調査の場合、事後に国勢調査データと対照し、ウェイト付けで全体の分布を補正するらしい。われわれは、この種の補正が想定外の要因の交互作用を生み、予期せぬバイアスを導入すると危惧するため、ウェイト付け補正を避けることが多い。また、韓国 2006 年調査では、各地点での標本抽出はランダムウォークで遂行されていたが、USA2006 年調査の場合は、必ずしもそうではなかったようである。

データ解析は、以上の点に留意して進める必要がある。

Kane, Parsons & Associates Inc. 社から報告された調査の概要は以下の通りである。

(1) 調査内容

一般意識調査項目：52 項目、基本属性質問項目：7 項目、回答パネル：36 項目
(調査票は当研究所が設計したものを現地調査者が必要部数を印刷製本)

(2) 調査対象母集団

米国籍でアメリカ合衆国在住の 18 歳以上の男女

(3) 調査地点数

90 地点 (アメリカ合衆国内から現地調査者が無作為抽出法によって算出した)

(4) 計画標本

900 名 (90 地点 × 10 名 / 1 地点 = 900 名、地点内での抽出は割り当て法)

(5) 回収標本

有効回収標本 901 名 (実査は個別面接聴取法)

(6) 調査時期

2006 年 11 月～2007 年 1 月

2 事前の標本抽出計画

現地調査会社である Kane, Parsons & Associates Inc. 社による事前の標本抽出計画の資料として提出されたものは、以下の資料 1 と表 1 である。

資料 1. Kane, Parsons & Associates Inc. 社による標本抽出計画

USA (Kane, Parsons & Associates, Inc.)

The country is stratified into nine sub-regions as defined by the U.S. Bureau of the Census: New England, Middle Atlantic, East North Central, West North Central, South Atlantic, East South Central, West South Central, Mountain and Pacific.

A quota is determined for each region according to the distribution of the population you wish to survey (aged 18 and over).

A total of 100 sample points will be used. Sample points are distributed according to the size of the community and whether the area is an urbanized area, an urban fringe area, or outside an urbanized area, as follows:

Urbanized Areas

Central City

1. 500,000+
2. 100,000-500,000
3. Less than 100,000

Urban Fringe

4. 50,000+
5. 25,000-50,000
6. 10,000-25,000
7. Less than 10,000

Non-urban Area

8. Rural
9. Other

Within each sample point, interviewers will be given quotas of completed interviews, usually 9-10 interviews per sample point. Respondents must meet quotas based on 1) sex (male vs. female, in accordance with the age appropriate population), 2) age categories within sex, and 3) race/ethnicity.

※文面そのまま

表 1. USA2006 調査における地点抽出

Region	Regional Quota Size	Population Distribution	City Size	City Size Quota	Population Distribution
Northeast	50	5%	Urban 500,000+	100	11%
Middle Atlantic	130	14%	Urban 100,000-500,000	120	13%
East North Central	150	16%	Urban under 100,000	70	8%
West North Central	60	7%	Urban Fringe 50,000+	90	10%
South Atlantic	170	19%	Urban Fringe 25,000-50,000	80	9%
East South Central	50	6%	Urban Fringe 10,000-25,000	100	11%
West South Central	100	11%	Urban Fringe under 10,000	40	5%
Mountain	50	6%	Rural	180	20%
Pacific	140	16%	Misc. other	120	13%
Total	900	100%	Total	900	100%

3 実際の調査手順

また、実際の調査で用いられた調査手順書と割り当て票、割り当て票の文例は、次の資料 2、表 2、3 のとおりである。いずれも Kane, Parsons & Associates Inc. 社が作成したものである。

KANE, PARSONS & ASSOCIATES
3188
19 WEST 44TH ST., SUITE 812B
Fall 2006
NEW YORK, NY 10036
800-761-1948

P.N.

SENSE OF VALUES INTERVIEWER INSTRUCTIONS

Introduction

This is a multinational study of persons who are aged 18+ in the U.S., Japan and Korea. The questioning format is similar to those of earlier studies. As you can see, the focus of the study is on important issues that relate to personal values.

Our firm will not be analyzing the findings, but will be sending the data to Tokyo to be analyzed by the Japanese researchers. As a result, we are very concerned that the data we send to Tokyo be only of the highest quality. This means that we reserve the right not to accept any completed questionnaire containing errors that cannot be corrected in our office by simple editing techniques. Especially relevant here are items that should have been asked but were omitted and failing to note that a respondent refused or was unable to answer a question. Every questionnaire submitted to us will be edited in its entirety to determine if there are any reasons that it cannot be accepted. Be sure to record multiple answers when required and try to limit responses to single answers when instructed to do so.

Sampling and Locating Eligible Respondents

All persons aged 18+ are eligible for this study provided they are capable of responding to the questionnaire, but your assignment notes specific quotas for gender, age and race.

Your sampling unit is recorded on your interviewer report form. You have been assigned a specific locational starting point with a city type and size in your geographic region. This information is also noted on the report form. It is important that you keep track of every attempted interview as well as those actually completed, based on your assigned quotas. The report form must document all of your activities and will be returned to our client in Japan. Failure to submit a completed report form may result in non-acceptance of your interviews.

Since show cards are used in the interview, all interviews must be conducted in person. Respondents will live in residential dwelling units (house, apartment, furnished room, etc.).

Schedule

You are to start interviewing immediately upon receipt of these materials.

Detailed Questionnaire Instructions

Please check each questionnaire to make sure that it is complete.

The questionnaire is straightforward and not difficult; you should have no problem in administering it correctly, but be sure to observe the skip patterns. Although in one or two places they may seem complicated, they are logical and make sense in terms of the questionnaire content.

Insert your name at the top of page 1 of each questionnaire. Leave the box at the top of the questionnaire blank. You should also fill in the information about the respondent on the last page. **WE WILL BE VALIDATING YOUR INTERVIEWS, SO RESPONDENT NAMES AND PHONE NUMBERS ARE NECESSARY.** Sign your name at the end of the questionnaire and insert the date of the interview.

Most questions contain a "don't know/refused" option. If you get such an answer for a question without such an option, note this in the margin rather than leaving the item blank (in which case we would assume you erroneously failed to ask the question).

The study uses 36 show cards, 1 through 36. They simplify the interview, but be alert to possible reading problems (resulting either from poor vision or illiteracy) and render whatever assistance is necessary if this occurs.

Do not read "Other" or "Don't know" responses, but be sure to record "other" responses in the precise words of the respondent.

表 3. 割り当て票の記入例

	QUOTA	# OF ATTEMPTS	# OF COMPLETES
FEMALE	5		
18-29			
30'S	1		
40'S	1		
50'S	2		
60+	1		

RACE	QUOTA	# OF ATTEMPTS	# OF COMPLETES
African-American			
Latino/ Hispanic			
Asian			
White	10		
Other (Please Specify)			

REGION	CITY SIZE	QUOTA	# OF ATTEMPTS	# OF COMPLETES
Northeast	Urban 500,000+	5		
Middle Atlantic	Urban 100,000-500,000	1		
East North Central	Urban under 100,000	1		
West North Central	Urban Fringe 50,000+	1		
South Atlantic	Urban Fringe 25,000-50,000	1		
East South Central	Urban Fringe 10,000-25,000	1		
West South Central	Urban Fringe under 10,000			
Mountain	Rural			X
Pacific	Misc. other			

Success or Failure	Reason for Refusal	# of Attempts	Sub Total
Success			
Refusal	Busy		
	Refused interview		
	Refused to provide personal information		
	Terminated		
Absence	Did not qualify		
	Return visit required		
	An unoccupied house		
	Grand Total		

4 有効回答者の属性分布

実際の調査結果における各地方ごとの有効回答者の属性（性別、人種）について、Kane, Parsons & Associates Inc. 社による報告は、以下の表 4 のとおりである。

表 4. 有効回答者の属性

	<u>Total U.S.</u>	<u>Northeast</u>	<u>Midwest</u>	<u>South</u>	<u>West</u>
	%	%	%	%	%
<u>Males</u>					
Black	10	9	8	16	5
Hispanic	11	9	5	10	21
White	75	78	85	72	67
All other	4	4	2	2	7
<u>Females</u>					
Black	11	10	9	18	4
Hispanic	10	8	4	8	19
White	75	78	85	71	68
All other	4	4	2	2	9

韓国 2006 年調査の概要

1. 標本抽出の手続き等

本調査は、19 歳以上の韓国在住の一般国民を母集団とした標本調査であり、訪問面接法を用いて行われたものである。韓国では、政府機関の調査でない場合、標本抽出の際に住民基本台帳を利用することはできないとされる。そこで、調査地点を 2005 年国勢調査の人口分布に基づいて多段層別無作為抽出し、各調査地点では、あらかじめ計画された数の世帯を系統抽出した（一種の多段エリアサンプリング）。個人については、抽出された世帯から、割り当てられた条件に適格な対象者を誕生日法によって抽出するという方式（一種の割当法）をとった。具体的な標本抽出と訪問調査は韓国 Gallup 社に委託し、調査遂行の詳細は同社との検討の上で一任した。同社は、長年にわたり韓国の世論調査に携わっている。

本調査の概要は以下の通りである。

- a. 調査対象（母集団） 全国の班および村に居住する満 19 歳以上（満年齢）の一般市民
- b. 調査地域 大韓民国全土（済州道 jeju-do を除く）
- c. 標本サイズ 有効回収標本 1,030 名
- d. 地点数 126 地点（特別市 62 地点、道 64 地点）
- e. 調査時期 2006 年 10 月 26 日～11 月 12 日
- f. 抽出の方法と手順 都市規模により地域を層別後、次の手順で個人を抽出した。

- ① 第 1 次抽出単位の層別は、2005 年の韓国国勢調査結果の人口分布（韓国統計庁，2005，Advance Report of 2005 Residents Population Census）に基づき、都市規模で計 23 層（最大行政単位：大都市（7 市）×1 部[都市部]と道（8 道）×2 部[市部，郡部]）し、人口規模に比例させて、割り当てるべき標本サイズを決定した。その際、済州島は標本から除かれた（済州島の人口は全人口の 1.2% で、標本サイズが 1,000 の場合、12 ケースであるが、通常の全国調査でもサンプリングの際に対象外とされることが多い。）
- ② 各々の割り当てられた標本の大きさに応じて洞・邑・面（図 1）を無作為に抽出し、そこから第 1 次抽出単位の調査地点（班・村）を無作為に抽出した。なお、第 1 次抽出単位が抽出されれば、それより上位の行政単位（区，市，郡）はおのずと決まる。
- ③ 各調査地点から、計画された世帯数（班：3～11 世帯，村：7～14 世帯）を系統（等間隔）抽出した。この際、マーケットや商店の世帯は除外した（最終的な地点数および有効標本サイズは表 1 に記載）。
- ④ 調査員は、センサスデータに基づいた性・年齢の比率を反映した割当計画表（4 節参照）に基づき、抽出地点別の面接済み人数が割り当てられた人数+1 に達するまで訪問面接を行う。割り当てられた性・年齢の条件を満たす対象者が、抽出された世帯の中に 2 名以上いる場合は、誕生日法に基づき、調査時点から先 12 ヶ月以内に最初に誕生日が訪れる人を選択する。ただし、この際、一時的な在宅者、および軍隊への入隊、長期的な出張、海外出張の者は除外されている。

g. 訪問調査員の訓練

訪問調査は韓国 Gallup 社に登録している調査員が行った。調査概要、一般面接調査要領と調査票の

質問方法などに関する1日間のオリエンテーションを行い、3回のロールプレイがなされた。

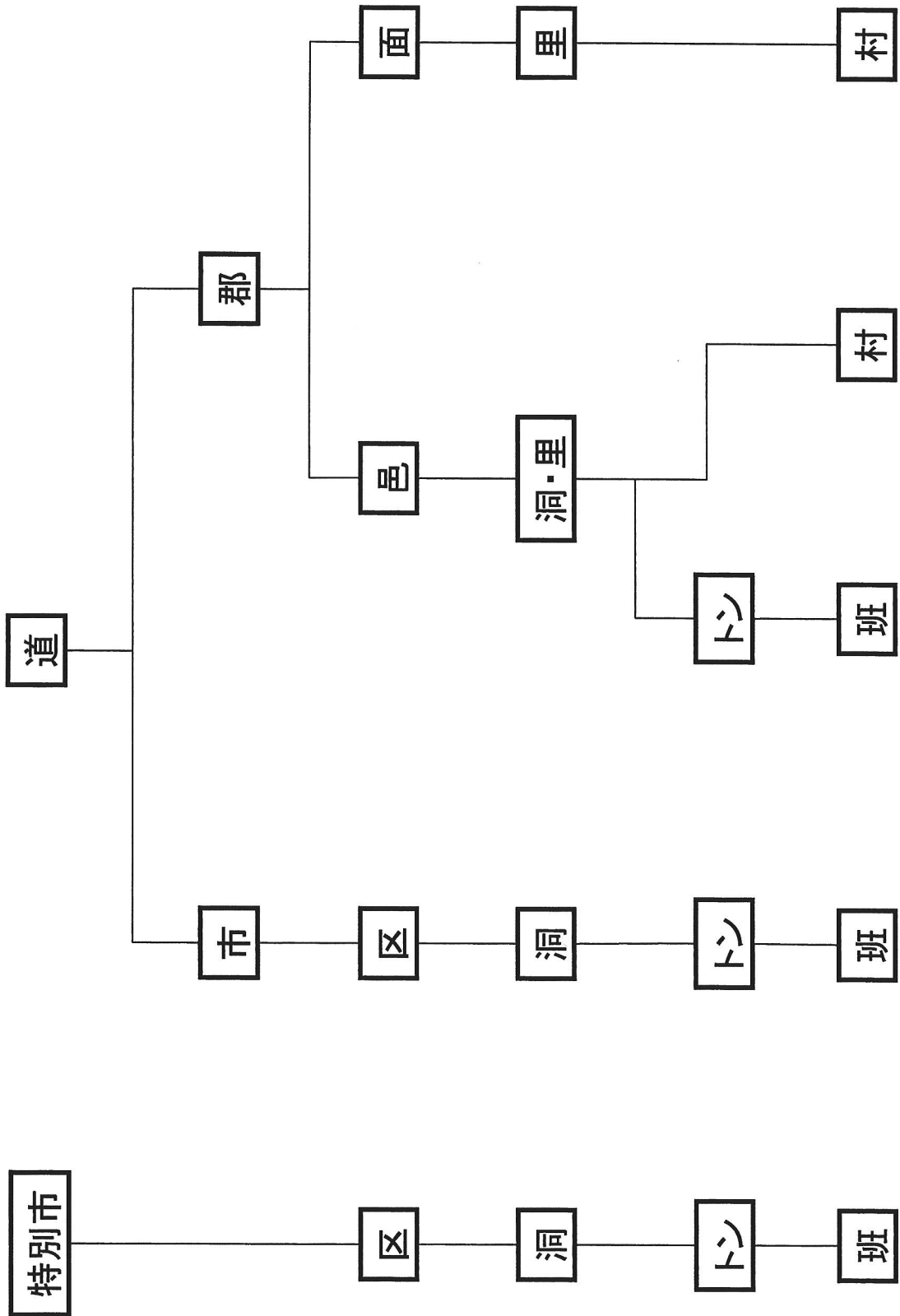
h. 有効回収標本

成功した面接調査（1123名）のうち、事後チェックで不審な点がある質問紙は除外され、残ったものだけが有効回収標本（1030名）とされた。

表1 全国の地域と都市規模ごとの地点数および有効標本サイズ

地域	合計 地点数	都市規模			合計人数 (地点数)
		都市部 (地点数)	市部 (地点数)	郡部 (地点数)	
特別市					
1 ソウル Seoul	27	220 (27)	0 (0)	0 (0)	220 (27)
2 釜山 Busan	10	78 (10)	0 (0)	0 (0)	78 (10)
3 大邱 Daegu	7	52 (7)	0 (0)	0 (0)	52 (7)
4 仁川 Incheon	7	60 (7)	0 (0)	0 (0)	60 (7)
5 光州 Gwangju	4	28 (4)	0 (0)	0 (0)	28 (4)
6 大田 Daejeon	4	31 (4)	0 (0)	0 (0)	31 (4)
7 蔚山 Ulsan	3	22 (3)	0 (0)	0 (0)	22 (3)
道					
8 京畿道 Gyeonggi-do	27	0 (0)	217 (26)	9 (1)	226 (27)
9 江原道 Gangwon-do	4	0 (0)	24 (3)	8 (1)	32 (4)
10 忠清北道 Chungcheong-buk-do	4	0 (0)	24 (3)	10 (1)	34 (4)
11 忠清南道 Chungcheong-nam-do	5	0 (0)	26 (3)	17 (2)	43 (5)
12 全羅北道 Jeollabuk-do	5	0 (0)	25 (4)	15 (1)	40 (5)
13 全羅南道 Jeollanam-do	5	0 (0)	23 (3)	19 (2)	42 (5)
14 慶尚北道 Gyeongsang-buk-do	6	0 (0)	43 (5)	14 (1)	57 (6)
15 慶尚南道 Gyeongsang-nam-do	8	0 (0)	56 (7)	9 (1)	65 (8)
合計	126	491	438	101	1030

図1 韓国の行政区画



2. 韓国調査 2006 における回収状況

総アタック数 3789 名

上記の内訳

1. 成功 (ただし、有効回収標本は、そのうち 1030名)	1123 名
2. 拒否等	1979 名
1. 忙しい	630 名
2. 面倒だ	447 名
3. 個人情報を漏らしたくない	247 名
4. 家屋への入場が困難	161 名
5. 面接途中で中断	177 名
6. 不適格 (調査対象者ではない)	317 名
3. 不在	687 名
1. 一時不在	221 名
2. 空き家	466 名

うち、接触成功数 (「1.成功」 + 「2.拒否」の合計) 3102 名

内訳

・男女別	
男性	1506 名
女性	1596 名
・年齢別	
1. 19~29	580 名
2. 30代	710 名
3. 40代	720 名
4. 50代	575 名
5. 60歳以上	517 名

接触成功率 = 接触成功数 / 総アタック数 = 3102 / 3789 = 約 81.9%

面接成功率 = 面接成功数 / 総アタック数 = 1123 / 3789 = 約 29.6%

有効回収率 = 有効回収人数 / 総アタック数 = 1030 / 3789 = 約 27.1%

(注意： 一般的な意味での回収率とは意味が違う。)

3. 韓国の全土各地における割当の計画と実際の結果

3.1 割当の計画

全国計

quota	male	female	total	nationwide
1000	115	108	223	19~29
	121	117	238	30's
	115	111	226	40's
	71	71	142	50's
	71	99	170	over 60
	494	506	1000	total

特別市

quota	male	female	total	Seoul
218	26	26	53	19~29
	27	26	53	30's
	23	24	47	40's
	16	17	33	50's
	14	18	32	over 60
	107	111	217	total

quota	male	female	total	Busan
78	9	9	18	19~29
	8	8	16	30's
	9	9	18	40's
	7	7	13	50's
	5	7	13	over 60
	38	40	78	total

quota	male	female	total	Daegu
52	6	6	12	19~29
	6	6	12	30's
	6	6	12	40's
	4	4	8	50's
	3	5	8	over 60
	25	27	52	total

quota	male	female	total	Incheon
53	6	6	12	19~29
	7	7	13	30's
	7	6	13	40's
	4	3	7	50's
	3	4	7	over 60
	26	27	53	total

quota	male	female	total	Gwangju
28	4	3	7	19~29
	3	4	7	30's
	3	3	6	40's
	2	2	4	50's
	2	2	4	over 60
	14	14	28	total

quota	male	female	total	Daejeon
29	4	3	7	19~29
	4	4	7	30's
	3	3	7	40's
	2	2	4	50's
	2	2	4	over 60
	14	15	29	total

quota	male	female	total	Ulsan
22	3	2	5	19~29
	3	3	6	30's
	3	3	6	40's
	2	1	3	50's
	1	1	2	over 60
	11	11	22	total

道

quota	male	female	total	Gyeonggi
215	24	23	47	19~29
	30	29	59	30's
	27	25	52	40's
	14	13	27	50's
	13	17	30	over 60
	107	108	215	total

quota	male	female	total	Gwangwon
32	3	3	6	19~29
	3	3	7	30's
	4	3	7	40's
	2	2	5	50's
	3	4	7	over 60
	16	16	32	total

quota	male	female	total	Chungbuk
31	4	3	7	19~29
	3	3	7	30's
	4	3	7	40's
	2	2	4	50's
	3	4	6	over 60
	15	15	31	total

quota	male	female	total	Chungnam
41	5	4	9	19~29
	4	4	9	30's
	4	4	8	40's
	3	3	6	50's
	4	6	10	over 60
	20	21	41	total

quota	male	female	total	Jeonbuk
39	4	4	8	19~29
	4	4	8	30's
	4	4	8	40's
	3	3	6	50's
	4	5	9	over 60
	19	20	39	total

quota	male	female	total	Jeonnam
42	4	4	8	19~29
	4	4	8	30's
	4	4	8	40's
	3	3	6	50's
	5	7	11	over 60
	20	21	42	total

quota	male	female	total	Gyeongbuk
57	6	5	11	19~29
	6	6	12	30's
	6	6	12	40's
	4	4	8	50's
	6	8	13	over 60
	28	29	57	total

quota	male	female	total	Gyeongnam
65	7	6	13	19~29
	8	7	15	30's
	8	7	15	40's
	5	5	9	50's
	5	7	12	over 60
	32	33	65	total

3.2. 実際の有効回収標本の分布

全国計

quota	male	female	total	nationwide
1030	114	111	225	19~29
	124	124	248	30's
	117	113	230	40's
	77	75	152	50's
	78	97	175	over 60
	510	520	1030	total

特別市

quota	male	female	total	Seoul
220	27	26	53	19~29
	27	27	54	30's
	24	24	48	40's
	16	17	33	50's
	14	18	32	over 60
	108	112	220	total
quota	male	female	total	Busan
78	9	9	18	19~29
	7	8	15	30's
	9	9	18	40's
	7	7	14	50's
	6	7	13	over 60
	38	40	78	total
quota	male	female	total	Daegu
52	6	6	12	19~29
	5	7	12	30's
	6	6	12	40's
	4	4	8	50's
	3	5	8	over 60
	24	28	52	total

quota	male	female	total	Incheon
60	6	6	12	19~29
	9	9	18	30's
	7	6	13	40's
	5	3	8	50's
	5	4	9	over 60
	32	28	60	total
quota	male	female	total	Gwangju
28	3	4	7	19~29
	4	3	7	30's
	3	3	6	40's
	2	2	4	50's
	2	2	4	over 60
	14	14	28	total
quota	male	female	total	Daejeon
31	4	3	7	19~29
	4	4	8	30's
	4	4	8	40's
	2	2	4	50's
	2	2	4	over 60
	16	15	31	total
quota	male	female	total	Ulsan
22	3	2	5	19~29
	3	3	6	30's
	3	3	6	40's
	2	1	3	50's
	1	1	2	over 60
	12	10	22	total

道

quota	male	female	total	Gyeonggi
226	25	25	50	19~29
	31	29	60	30's
	27	26	53	40's
	15	16	31	50's
	15	17	32	over 60
	113	113	226	total

quota	male	female	total	Gwangwon
32	3	3	6	19~29
	3	4	7	30's
	4	3	7	40's
	3	2	5	50's
	2	5	7	over 60
	15	17	32	total

quota	male	female	total	Chungbuk
34	4	3	7	19~29
	4	4	8	30's
	4	4	8	40's
	2	2	4	50's
	3	4	7	over 60
	17	17	34	total

quota	male	female	total	Chungnam
43	4	4	8	19~29
	5	5	10	30's
	4	4	8	40's
	4	3	7	50's
	4	6	10	over 60
	21	22	43	total

quota	male	female	total	Jeonbuk
40	3	5	8	19~29
	4	4	8	30's
	4	4	8	40's
	3	4	7	50's
	4	5	9	over 60
	18	22	40	total

quota	male	female	total	Jeonnam
42	4	4	8	19~29
	4	4	8	30's
	4	4	8	40's
	3	3	6	50's
	5	7	12	over 60
	20	22	42	total

quota	male	female	total	Gyeongbuk
57	6	5	11	19~29
	6	6	12	30's
	6	6	12	40's
	4	4	8	50's
	6	8	14	over 60
	28	29	57	total

quota	male	female	total	Gyeongnam
65	7	6	13	19~29
	8	7	15	30's
	8	7	15	40's
	5	5	10	50's
	5	7	12	over 60
	33	32	65	total

シンガポール調査の概要

1. 標本抽出の詳細

シンガポール調査は、シンガポール在住の成人（20歳以上）のシンガポール国籍の人を対象とした全国調査である。本調査では、世帯を層別2段無作為標本抽出し、さらに抽出された各世帯で誕生日法（バースデイ法）により標本（個人）を決定し、個別面接聴取法（訪問面接法）により回答を得た。目標計画標本のサイズは、有効回収標本が1000を越えることとした。標本抽出方法の具体的な詳細は、シンガポールの Media Research Consultants Pte Ltd (MRC) 社と直接検討、確認し、調査遂行は同社に一任した。その概要は以下の通りである。

- a. 母集団：シンガポールの全国に居住する成人（20歳以上）のシンガポール国籍の人
- b. 調査票：シンガポール調査は、シンガポールの人口センサス調査による民族の比率、および調査会社（MRC）との打ち合わせから、3種類の調査票を用意した。3種類のすべてに公用語である英語質問項目を記載し、その英語文に、それぞれ中国語（Mandarin）、マレー語、タミル語訳のいずれかを各項目ごとに並列表記した。調査票の内容は、「東アジア価値観国際比較」調査の2004年日本A調査票と同じであり、バック・トランスレーションを経てシンガポール調査票とした（但し、一部、項目の内容を考え、シンガポールに合わせて表現を変更している）。実際の調査では、各調査員が3種類の調査票と提示カードを携帯して面接調査を行い、回答結果は英語 - 中国語調査票のみに記入した。
- c. 標本の大きさ：（有効）回収標本 1032名
- d. 調査時期：2007年11月6日～2007年12月17日
- e. 標本抽出の方法と手続き：
 - ① 個人（標本）の抽出にいたるまでの手続きとしては、前段階として層別2段抽出法による世帯抽出、最終段階として抽出された各世帯での成人すべてから誕生日法により個人を抽出する。
 - ② 世帯の抽出台帳として、シンガポールの通商産業省統計局（the Department of Statistics, Ministry of Trade and Industry）のサンプリング・フレームを用いる。このサンプリング・フレームには、層別2段無作為標本抽出に合わせ、指定された抽出基準に則ったデジタル化された世帯名簿（Master List of Houses）を使う。
 - ③ 世帯名簿は、2000年の人口センサスにおけるすべての世帯の記録から作成されたもの

であり、更に、家計調査の包括的なサンプリング・フレームを提供するために毎月更新されているものである。

- ④ 世帯抽出には、第1段が投票区(Polling Districts:PDs)、第2段が住宅ユニット(housing units)による層別2段無作為標本抽出を行う。
- ⑤ 第1段の投票区(PDs)は、3つの主だった家屋タイプ、すなわち「公営住宅(HDB [Housing and Development Board])」、「私有住宅、及び私有アパート」、「その他(Attap/Zincroofed houses and Shophouses)」に層別化されている。投票区は、各投票区の世帯数などに準じた確率比例抽出によって選ばれる。(第1段サンプリング)
- ⑥ 第2段の住宅ユニット(housing units)は、「一戸建て(detached)」、「二軒建て(semi-detached)」、「連続住宅(terrace houses)」と、一部屋から五部屋、エグゼクティブといった間取りの公営住宅(シンガポール公営住宅など)に住宅形態が層別されている。すべての選択された選挙区において、住宅ユニットから無作為に出发点(ランダム・ウォークのスタート地点)となる住宅ユニットを決め、系統(等間隔世帯毎)抽出によって抽出世帯となる住宅ユニットを選択する。(第2段サンプリング)
- ⑦ 回答者(標本)の抽出には、前段階で抽出された各世帯において、20歳以上で調査日に最も誕生日が近く、かつすでに誕生日を迎えた人を抽出する誕生日法を用いている。

f. 調査員：本シンガポール調査で、調査にあたった調査員の総数は24名である。中国系、マレー系、インド系の調査員によって、さまざまな母語を話す各回答者に対応した。調査は個別面接聴取法で行われ、調査にかかった時間は一人あたり平均約40分であった。

g. 調査状況：調査員が各世帯に赴き、世帯において調査協力への同意が得られた割合は、約21%であった。そのうち、さらに誕生日法によって抽出された個人レベルでの調査成功率は約32%であった。

Total Number of attempts		15636	100%
Refused to participate		12409	79.4%
Agree to participate		3227	20.7%
Targeted respondent Not In (Last birthday)	2195		
Successfully completed	1032		

※ 次節からの現地調査に関連する資料の一部には、調査対象者を「20-69 years old」としている記述があるが、その部分は調査会社の標準の資料であり、本調査では「成人全体」を対象としている。単純集計表に70歳以上の者は載っていないが、現地調査会社によれば、何名かは調査対象者に選ばれたが、調査員との質疑応答が困難なため面接を打ち切ったと報告されている。

**Shin Joho Centre's East Asia Survey 2007
Survey Methodology**



1. INTRODUCTION

Shin Joho Centre has commissioned Media Research Consultants Pte Ltd (MRC), to undertake a personal interview survey among a representative national sample of the Singaporean public on their social awareness and everyday consciousness on social, economic, political and international issues.

2. SAMPLING DESIGN

- The sample consisted of n=1032 adults, aged 20 years old and above.
- MRC used the sample frame from the Department of Statistics (DOS), Ministry of Trade and Industry.
- The Sampling frame adopted a stratified two-stage sample design, using a computerized Master List of Houses in accordance with the specified sampling criteria.
- This Master List of Houses was derived from the records of all the houses listed during the 2000 Census of Population, and updated monthly to provide a comprehensive sampling frame for household surveys. MRC used the most updated sampling frame when the survey was commissioned.
- The sampling units for the first stage were the Polling Districts (PDs).
- The PDs were stratified by three predominant house types, namely Public Housing (HDB), Private Houses and Apartments, and Others (Attap/Zinc-roofed houses and Shophouses). The PDs were selected with probability proportional to size (i.e., number of houses within each PD).
- The sampling unit for the second stage was the housing units. Within each selected PD, housing units were stratified by detailed housing types such as detached, semi-detached, terrace houses and the various HDB (i.e., Singapore's public housing) room types, e.g., 1 to 5 rooms, Executive flats, etc. For every selected PD, housing units were selected by systematic sampling with a random start.
- This method of two-stage stratified sampling yielded an overall equal probability and self-weighting sample besides ensuring good control over the sample size.
- The age of the respondent was one who was from 20 years old and above, and had most recently celebrated his/her birthday within the selected household.

3. SURVEY EQUIPMENT

The following documentation(s) will be provided for the interviewer:

- MRC Identification Card and Authorization Letter
- Information Worksheets, containing information about each household to be surveyed
- Survey Forms (with translation versions)
- Show Cards (1 to 36)

Please be reminded that **NO INTERVIEW** should be conducted unless you are carrying the MRC identification card.

4. FIELDWORK

- All the interviewers were briefed on how to administer the questionnaire and show card prior to the commencement of the fieldwork. An interviewer's instruction guide had been drafted and allocated to every interviewer to serve as a reference.
- The fieldwork began on 6th November 2007 and ended on 17th December 2007. Data entry and validation commenced concurrently with the fieldwork.
- A total of 24 interviewers were engaged in conducting this survey with a good mix of Chinese, Malay and Indian interviewers to ensure there would be sufficient interviewers to conduct the survey in various mother tongue languages.
- The questionnaire was administered using face-to-face methodology. The average time taken to administer a questionnaire was about 40 minutes.
- The response rate was about 21% in getting participant to agree in taking part in the survey. However, because the target respondent was to be the one who most recently celebrated his or her birthday, the success rate in getting the right person was around 32% from those who agreed to take part.

Interviewers' Instructions Guide



1. INTRODUCTION

Shin Joho Centre has commissioned Media Research Consultants Pte Ltd (MRC), to undertake a personal interview survey among a representative national sample of the Singaporean public on their social awareness and everyday consciousness on social, economic, political and international issues.

2. SURVEY EQUIPMENT

The following documentation(s) will be provided for the interviewer:

- MRC Identification Card
- Information Worksheets, containing information about each household to be surveyed
- Survey Forms (with translation versions)
- Show Cards (1 to 36)

Please be reminded that **NO INTERVIEW** should be conducted unless you are carrying the MRC identification card.

Important:

When selecting for the respondent, ask for the person in the household who is aged between 20-69 years old and who has most recently celebrated his or her birthday. This person will be selected as the respondent for the survey.

3. THE SURVEYING PROCESS

- 3.1 At all times of the interview, make the respondent feel that his/her contributions are valuable.
- 3.2 Speak slowly but clearly. Do adjust the pace of the interview to suit your respondent.
- 3.3 Do not skip any questions in the questionnaire. Follow the question sequence without fail.
- 3.4 Ask the questions exactly as they appear on the questionnaire, without attempting to add or omit any word or phrase. Remember that a change in the wording of questions may introduce bias. If your respondent has not fully understood a survey question, simply repeat the question slowly and clearly. Never try to suggest answers or express your personal opinions.
- 3.5 Ask the questions in the order as they appear in the questionnaire.

- 3.6 Record the responses legibly and neatly.
- 3.7 Contact your field supervisor or MRC office via telephone if you have any queries or clarifications to make.
- 3.8 Be tactful to lead the respondent through the questionnaire and do not engage in conversation that digress from the questionnaire.
- 3.9 Do not reveal the questionnaire to the respondent.
- 3.10 Always interview a respondent alone. The presence of other people may influence the respondent's answers. The interviewer should explain to the other members that it is the respondent's view, and his or her only, which is required.
- 3.11 When it is required to present respondents with show cards, always allow the respondents sufficient time to view through the show card or exhibit in full. Only read out the contents in the show card if the respondent is illiterate.
- 3.12 For respondents you have made appointment to re-visit them again, do keep strictly to your appointment with the respondent without fail. Also treat respondents who break their appointment with as much patience as you can.

4. INFORMATION ABOUT THE QUESTIONNAIRE

This section explains to you how to administer the survey and record the answers for the questionnaire.

Please display the appropriate show card for each question to the respondent accordingly during the survey process.

You are advised to read through the questionnaire thoroughly and be familiarized with it before conducting the survey.

<u>Question</u>	<u>Instruction(s)</u>
Q1.	Show card 1. Circle one answer.
Q2	Show card 2. Circle one answer.
Q3.	Show card 3. Circle one answer
Q4.	Circle one answer.
Q5.	Circle one answer.
Q6.	Circle one answer.
Q7.	Record down the answer
Q8.	Show card 4. Circle one answer.
Q9a to g.	Show card 5. Circle one answer for each.
Q10a to b.	Record the answer clearly.

<u>Question</u>	<u>Instruction(s)</u>
Q11.	Show card 6. Circle 3 answers where appropriate.
Q12.	Show card 7 Circle one answer.
Q13.	Show card 8. Circle one answer.
Q14.	Show card 9. Circle one answer.
Q15.	Circle one answer.
Q16.	Show card 10. Circle one answer.
Q17.	Show card 11. Circle one answer. If "other", record the answer clearly.
Q18.	Show card 12. Circle one answer. If "other", record the answer clearly.
Q19.	Show card 13. Circle one answer. If "other", record the answer clearly.
Q20.	Show card 14: Circle one answer.
Q21a to e	Circle one answer. If "other", record the answer clearly.
Q22.	Show card 15. Circle one answer.
Q23.	Show card 16. Circle one answer.
Q24a to d.	Show card 17. Circle one answer for each.
Q25.	Circle one answer.
Q26.	Circle one answer.
Q27.	Circle one answer.
Q28.	Show card 18. Circle one answer.
Q29.	Show card 19. Circle one answer.
Q30.	Show card 20. Circle one answer.
Q31.	Circle one answer.
Q32a to c.	Show card 21. Circle one answer for each
Q33.	Show card 22. Circle one answer for each statement
Q34.	Show card 23. Circle one answer
Q34b	Show card 24. Circle one answer
Q35.	Show card 25. Circle one answer
Q36.	Circle one answer
Q37.	Circle one answer
Q38.	Circle one answer
Q39a.	Show card 26. Circle one answer

<u>Question</u>	<u>Instruction(s)</u>
Q39b.	Circle one answer
Q40a to d	Show card 27. Circle one answer for each statement
Q41.	Record the answer clearly
Q42a to b	Circle one answer.
Q43	Circle one answer
Q44.	Circle one answer
G45.	Circle one answer
Q46.	Show card 28. Circle one answer
Q47.	Show card 29. Circle one answer.
Q48.	Show card 30. Circle one answer.
Q49.	Record the answer clearly
Q50.	Show card 31. Circle one answer for each statement.
Q51.	Show card 32. Circle one answer.
Q52.	Show card 33. Circle one answer for each statement

Demographics

F1.	Do not ask but record only. (You already know)
F2.	Record the answer clearly.
F3a to b.	Circle one answer.
F4.	Show card 34. Circle one answer.
F5.	Record the answer clearly.
F6.	Show card 35. Circle one answer.
F7.	Record the answer clearly.
F8.	Show card 36. Circle one answer.

5. End of Survey

Before leaving, check to ensure that you have asked all the questions and have recorded all the answers. Never leave any questionnaire or other survey materials (i.e. show cards) behind with the respondent.

At the end of the survey, do remember to thank the respondent for his/her co-operation, time and effort to agree to undertake the survey. Please make the respondent feel that the interview has really been worth his/her time, and that you have enjoyed talking to him/her. Leave him/her with the feeling that he/she would like to be interviewed again.

Resident Households by Dwelling Type and Ethnic Group of Head

	Dwelling Type	Total	Chinese	Malays	Indians	Others	Total
HDB	1 - 2 rooms	5.0	4.5	6.5	8.1	4.4	46165
	3 room	25.7	25.6	28.4	24.2	17.8	237288
	4 room	33.2	32.3	41.1	32.0	20.3	306536
	5 room / executive	23.7	23.8	22.3	24.9	22.7	218822
	Others	0.4	0.4	0.0	0.2	0.1	3693
Private	Condominium / private flats	6.0	6.7	0.7	4.9	21.3	55398
	Private houses	5.1	5.7	0.7	4.4	10.7	47088
	Others*	0.9	1.0	0.3	1.3	2.7	8310
		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	923300

* includes non-HDB shop houses, attap / zinc-roofed houses and other public flats

Singapore Census of Population 2000 / advance data release #6

Resident Households by Dwelling Type and Ethnic Group of Head

Dwelling Type		n	Total	%
HDB	1 - 2 rooms	50	46,165	5
	3 room	257	237,288	25.7
	4 room	332	306,536	33.2
	5 room / executive	237	218,822	23.7
	Others	4	3,693	0.4
Private	Condominium / private flats	60	55,398	6
	Private houses	51	47,088	5.1
	Others*	9	8,310	0.9
		1,000	923,300	100

REGION	CITY SIZE	GENDER	QUOTA	# OF ATTEMPTS	# OF COMPLETES
Northeast	Urban 500,000+	MALE	NA	8191	485
Middle Atlantic	Urban 100,000-500,000	FEMALE	NA	7445	547
East North Central	Urban under 100,000	NA	NA		
West North Central	Urban Fringe 50,000+	NA	NA		
South Atlantic	Urban Fringe 25,000-50,000	NA	NA		
East South Central	Urban Fringe 10,000-25,000	NA	NA		
West South Central	Urban Fringe under 10,000	NA	NA		
Mountain	Rural	NA	NA		
Pacific	Misc. other	NA	NA		

AGE	QUOTA	# OF ATTEMPTS	# OF COMPLETES
18-29	NA	3887	220
30'S	NA	3988	260
40'S	NA	3877	271
50'S	NA	2308	185
60+	NA	1576	96

Success or Failure	Reason for Refusal	# of Attempts	Sub Total
Success			
Refusal	Busy	5156	
	Refused interview	3209	
	Refused to provide personal information	NA	
	Terminated	47	
	Did not qualify	2195	
Absence	Return visit required	3904	
	An unoccupied house	93	

RACE	QUOTA	# OF ATTEMPTS	# OF COMPLETES
Chinese	NA	13086	781
Malay	NA	1209	122
Indian	NA	987	97
Others	NA	354	32

Total (Refused/Unsuccessful)	14604
------------------------------	-------

TOTAL SUCCESSFULLY COMPLETED

1032

15636

TOTAL ATTEMPTS

SNO	Street Name	HOUSE TYPE	Households Attempted (PER PSU)	Households Successfully completed (PER PSU)
1	ANG MO KIO AVENUE 4	1 room	30	10
2	ANG MO KIO AVENUE 4	2 room	15	5
3	ANG MO KIO AVENUE 10	3 room	18	5
4	ANG MO KIO AVENUE 10	3 room	15	6
5	ANG MO KIO AVENUE 10	3 room	15	6
6	ANG MO KIO AVENUE 1	3 room	20	6
7	ANG MO KIO AVENUE 4	3 room	15	10
8	ANG MO KIO AVENUE 4	3 room	15	6
9	ANG MO KIO AVENUE 5	4 room	30	5
10	ANG MO KIO AVENUE 3	4 room	35	5
11	ANG MO KIO AVENUE 4	4 room	55	10
12	ANG MO KIO AVENUE 5	5 room	25	6
13	ANG MO KIO AVENUE 9	5 room	25	6
14	YIO CHU KANG ROAD	condo	40	5
15	BEDOK ROAD	landed	45	5
16	BEDOK SOUTH ROAD	2 room	12	5
17	CHAI CHEE ROAD	3 room	20	5
18	BEDOK NORTH STREET 3	3 room	22	5
19	BEDOK NORTH STREET 1	3 room	22	5
20	BEDOK SOUTH AVENUE 1	3 room	18	5
21	NEW UPPER CHANGI ROAD	3 room	18	5
22	BEDOK RESERVOIR ROAD	4 room	33	5
23	CHAI CHEE ROAD	4 room	33	5
24	BEDOK NORTH STREET 2	4 room	35	5
25	BEDOK SOUTH AVENUE 2	4 room	40	5
26	JALAN TENAGA	5 room	30	5
27	CHAI CHEE ROAD	5 room	35	5
28	BEDOK NORTH AVENUE 4	5 room	25	5
29	LENGKONG TIGA	exec/man	30	5
30	MARINE VISTA	hudc	30	5
31	BEDOK RESERVOIR VIEW	condo	40	5
32	STILL ROAD SOUTH	condo	45	5
33	SIGLAP ROAD	condo	50	5
34	LORONG M TELOK KURAU	condo	40	5
35	BUKIT BATOK STREET 33	3 room	20	5
36	BUKIT BATOK STREET 52	3 room	20	
37	BUKIT BATOK EAST AVE 4	3 room	25	5
38	BUKIT BATOK STREET 33	4 room	28	5
39	BUKIT BATOK WEST AVE 6	4 room	28	5
40	BUKIT BATOK EAST AVE 4	4 room	25	5
41	BUKIT BATOK EAST AVE 3	5 room	28	5
42	BUKIT BATOK EAST AVE 5	condo	35	
43	BUKIT MERAH VIEW	1 room	10	5
44	LENGKOK BAHRU	2 room	12	5
45	TELOK BLANGAH HEIGHTS	3 room	24	5
46	BUKIT PURMEI ROAD	3 room	18	5
47	JALAN RUMAH TINGGI	3 room	24	5
48	DEPOT ROAD	4 room	28	5
49	BUKIT PURMEI ROAD	4 room	30	5
50	HOY FATT ROAD	4 room	20	
51	DEPOT ROAD	5 room	28	5
52	REDHILL LANE	5 room	28	5
53	SENJA ROAD	4 room	42	5
54	FAJAR ROAD	4 room	30	5
55	PETIR ROAD	4 room	30	5
56	GANGSA ROAD	4 room	30	5
57	BUKIT PANJANG RING ROAD	5 room	30	5
58	BUKIT PANJANG RING ROAD	5 room	30	5
59	GANGSA ROAD	5 room	24	5
60	LOMPANG ROAD	exec/man	30	5
61	SOO CHOW WAY	landed	45	5
62	SHUNFU ROAD	3 room	25	5
63	BISHAN STREET 24	4 room	25	5
64	BISHAN STREET 12	4 room	25	5
65	MARYMOUNT TERRACE	condo	35	1
66	CHOA CHU KANG AVE 3	4 room	20	
67	CHOA CHU KANG CENTRAL	4 room	20	
68	CHOA CHU KANG CRESCENT	4 room	28	5
69	CHOA CHU KANG AVENUE 2	5 room	33	5
70	CHOA CHU KANG STREET 51	5 room	25	
71	CHOA CHU KANG CRESCENT	5 room	35	5
72	CHOA CHU KANG NORTH 6	5 room	35	5
73	CHOA CHU KANG NORTH 6	exec/man	28	5
74	CLEMENTI AVENUE 4	3 room	25	5
75	CLEMENTI AVENUE 4	3 room	25	5
76	WEST COAST ROAD	3 room	15	
77	CLEMENTI STREET 13	4 room	28	5
78	CLEMENTI AVENUE 1	4 room	20	5
79	CLEMENTI AVENUE 6	5 room	35	5
80	DUNMAN ROAD	landed	45	5
81	EUNOS CRESCENT	2 room	15	5
82	CIRCUIT ROAD	3 room	22	5
83	ALJUNIED CRESCENT	3 room	24	5
84	EUNOS CRESCENT	3 room	24	5
85	SIMS DRIVE	4 room	20	5
86	EUNOS CRESCENT	4 room	25	5
87	IPOH LANE	condo	40	5
88	HOUANG AVENUE 10	3 room	15	5
89	HOUANG AVENUE 8	3 room	15	
90	HOUANG AVENUE 1	3 room	15	5
91	HOUANG AVENUE 8	4 room	28	5
92	HOUANG STREET 51	4 room	27	5
93	HOUANG AVENUE 4	4 room	25	5
94	HOUANG STREET 51	4 room	30	5
95	HOUANG AVENUE 1	4 room	32	5
96	HOUANG AVENUE 1	4 room	20	
97	HOUANG STREET 51	5 room	20	5
98	HOUANG STREET 51	5 room	35	5
99	HOUANG AVENUE 10	exec/man	35	5
100	JURONG EAST STREET 31	3 room	15	
101	BOON LAY DRIVE	3 room	25	6
102	BOON LAY AVENUE	3 room	25	5
103	BOON LAY PLACE	3 room	20	5
104	JURONG WEST STREET 52	3 room	20	5
105	YUNG KUANG ROAD	3 room	18	5
106	BOON LAY DRIVE	4 room	30	5
107	JURONG WEST AVENUE 1	4 room	23	5
108	YUNG SHENG ROAD	4 room	25	5

SNO	Street Name	HOUSE TYPE	Households Attempted (PER PSU)	Households Successfully completed (PER PSU)
109	JURONG WEST AVENUE 5	4 room	20	5
110	JURONG WEST STREET 73	4 room	25	5
111	JURONG WEST CENTRAL 1	4 room	25	5
112	BOON LAY DRIVE	5 room	33	5
113	YUNG LOH ROAD	5 room	35	5
114	JURONG WEST STREET 73	5 room	35	5
115	JURONG WEST STREET 61	5 room	28	5
116	JURONG WEST CENTRAL 1	5 room	20	
117	JURONG WEST STREET 71	exec/man	30	5
118	BENDEMEER ROAD	1 room	10	5
119	BENDEMEER ROAD	3 room	15	5
120	UPPER BOON KENG ROAD	3 room	15	5
121	BOON KENG ROAD	4 room	30	5
122	BOON KENG ROAD	5 room	25	5
123	TANJONG RHU ROAD	condo	40	5
124	RHU CROSS	condo	40	5
125	AMBER GARDENS	condo	45	5
126	ARTHUR ROAD	condo	40	5
127	PASIR RIS DRIVE 6	4 room	22	5
128	PASIR RIS DRIVE 4	4 room	20	5
129	ELIAS ROAD	5 room	30	5
130	PASIR RIS STREET 12	5 room	20	5
131	PASIR RIS STREET 71	exec/man	28	5
132	ELIAS ROAD	condo	45	5
133	DOVER ROAD	2 room	10	5
134	GHIM MOH ROAD	3 room	15	5
135	DOVER ROAD	3 room	10	5
136	COMMONWEALTH	3 room	25	6
137	GHIM MOH ROAD	4 room	25	5
138	STRATHMORE AVENUE	4 room	20	5
139	DOVER CRESCENT	5 room	28	5
140	DOVER RISE	condo	38	5
141	CANBERRA ROAD	5 room	30	5
142	SEMBAWANG CLOSE	exec/man	28	5
143	RIVERVALE CRESCENT	4 room	25	5
144	RIVERVALE DRIVE	4 room	23	5
145	COMPASSVALE WALK	4 room	23	5
146	SENGKANG EAST WAY	4 room	20	5
147	FERNVALE LANE	4 room	20	
148	RIVERVALE CRESCENT	5 room	20	5
149	RIVERVALE DRIVE	5 room	20	5
150	COMPASSVALE STREET	5 room	25	
151	COMPASSVALE LANE	5 room	25	5
152	ANCHORVALE LINK	5 room	24	4
153	RIVERVALE DRIVE	exec/man	25	5
154	ANCHORVALE ROAD	exec/man	25	5
155	SARACA DRIVE	landed	35	
156	STRATTON DRIVE	landed	40	5
157	JALAN RIANG	landed	30	
158	SERANGOON AVENUE 2	3 room	15	
159	SERANGOON CENTRAL	4 room	20	
160	TAMPINES STREET 81	2 room	16	5
161	TAMPINES STREET 23	3 room	33	5
162	TAMPINES STREET 41	3 room	25	5

SNO	Street Name	HOUSE TYPE	Households Attempted (PER PSU)	Households Successfully completed (PER PSU)
163	TAMPINES STREET 91	3 room	20	5
164	TAMPINES STREET 23	4 room	23	5
165	TAMPINES STREET 33	4 room	25	5
166	TAMPINES STREET 71	4 room	18	6
167	TAMPINES AVENUE 4	4 room	20	5
168	TAMPINES STREET 91	4 room	20	5
169	SIMEI STREET 1	4 room	20	5
170	TAMPINES STREET 21	5 room	24	5
171	TAMPINES STREET 32	5 room	24	5
172	TAMPINES STREET 71	5 room	23	5
173	SIMEI STREET 1	5 room	25	5
174	TAMPINES AVENUE 5	exec/man	30	5
175	TAMPINES AVENUE 5	exec/man	20	5
176	TAMPINES STREET 11	condo	45	5
177	SIMEI STREET 3	condo	50	5
178	LORONG 5 TOA PAYOH	2 room	15	5
179	LORONG 1 TOA PAYOH	3 room	18	5
180	LORONG 5 TOA PAYOH	3 room	24	5
181	TOA PAYOH EAST	3 room	18	5
182	LORONG 4 TOA PAYOH	4 room	20	5
183	LORONG 4 TOA PAYOH	4 room	25	5
184	LORONG 1 TOA PAYOH	5 room	25	5
185	LORONG 8 TOA PAYOH	5 room	25	5
186	WOODLANDS STREET 31	3 room	23	6
187	MARSILING DRIVE	3 room	16	6
188	WOODLANDS STREET 81	4 room	23	5
189	WOODLANDS CIRCLE	4 room	27	5
190	WOODLANDS AVENUE 6	4 room	20	5
191	WOODLANDS DRIVE 42	4 room	27	5
192	WOODLANDS DRIVE 14	4 room	27	5
193	WOODLANDS STREET 32	4 room	25	6
194	WOODLANDS STREET 13	4 room	25	6
195	WOODLANDS AVENUE 4	5 room	25	5
196	WOODLANDS AVENUE 4	5 room	25	5
197	WOODLANDS AVENUE 4	5 room	34	5
198	WOODLANDS DRIVE 14	5 room	25	5
199	MARSILING RISE	5 room	28	5
200	WOODLANDS STREET 82	exec/man	35	5
201	WOODLANDS AVENUE 1	exec/man	45	10
202	YISHUN AVENUE 6	3 room	16	6
203	YISHUN RING ROAD	3 room	16	6
204	YISHUN AVENUE 5	3 room	15	6
205	YISHUN STREET 72	3 room	18	6
206	YISHUN STREET 22	4 room	25	6
207	YISHUN RING ROAD	4 room	25	6
208	YISHUN STREET 61	4 room	25	6
209	YISHUN RING ROAD	4 room	20	5
210	YISHUN AVENUE 7	4 room	32	6
211	YISHUN AVENUE 5	4 room	18	5
212	YISHUN AVENUE 3	4 room	18	5
213	YISHUN STREET 81	5 room	25	5
214	YISHUN RING ROAD	exec/man	35	6
215	YISHUN STREET 81	condo	60	10
		GRAND TOTAL	5622	1032

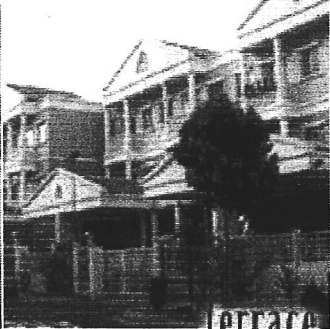
Housing type



description of property



bungalows



terrace



オーストラリア調査の概要

1. 標本抽出の手続き等

本調査は、オーストラリア連邦におけるニューサウスウェールズ州、ヴィクトリア州、クイーンズランド州の三州に在住する 18 歳以上 70 歳以下の男女を母集団とした標本調査であり、訪問面接法 (Door to Door) を用いて行われたものである。具体的な標本抽出と訪問調査は I-view 社に委託し、調査遂行の詳細は同社との検討の上で一任した。

同社の報告による本調査の概要は以下の通りであった。

- a. 調査対象 (母集団) 18 歳以上 70 歳以下の男女
- b. 調査地域 ニューサウスウェールズ州, ヴィクトリア州, クイーンズランド州の三州
- c. 調査時期 2008 年 10 月 6 日~11 月 30 日
- d. 地点数 70 地点
- e. 標本サイズ 回収標本 700 名
- f. 抽出の方法と手順

① 2006 年国勢調査 (ABS Census 2006) の人口分布に基づいて各州 (都市と郊外) を層化した。

Total pop	15,386,133		
NSW	6,549,177	42.6%	
VIC	4,932,422	32.1%	
QLD	3,904,534	25.4%	

2006 ABS Figures

By Gender		By CITY/State		By Age (18+)		By Age (15+)		By State	
Gender	ABS Actual *	City/State	ABS Actual *	Age	ABS Actual *	Age	ABS Actual *	State	ABS Actual *
Male	49.7	Sydney	20.7	18-24	12.9	15-17	5.1	NSW	32.9
Female	50.3	Melbourne	18.1	25-29	8.9	18-24	12.2	VIC	24.8
		Brisbane	8.8	30-34	9.4	25-29	8.4	QLD	19.8
		Adelaide	5.5	35-39	9.7	30-34	9.0	SA	7.6
		Perth	7.3	40-44	9.7	35-39	9.2	WA	9.9
		Hobart	1.0	45-49	9.5	40-44	9.2	TAS	2.4
		Other NSW	12.2	50-54	8.6	45-49	9.0	ACT	1.6
		Other VIC	6.7	55-59	8.0	50-54	8.2	NT	1.0
		Other QLD	11.0	60-64	6.3	55-59	7.6		
		Other SA	2.0	65-69	4.9	60-64	5.9		
		Other WA	2.6	70-74	4.0	65-69	4.7		
		Other TAS	1.4	75+	8.1	70-74	3.8		
		ACT	1.6			75+	7.7		
		NT	1.0						

* Source: ABS 2006 Census of Population and Housing (as at 30 June 2006)

② 地点は、どの地域が標本に含まれる必要があるか確かめられた上で、地図から抽出された。カバレ

ッジを確保するための地域の特定にあたっては、以下の資料が用いられた。

- ③ 抽出された各地点で、計画された世帯数（10 世帯）を回収するために、統計的に無作為に選ばれたスタート点からクローバーリーフ法（Clover Leaf Method）を用いて標本世帯を抽出した。

※ Clover Leaf Method

you stand on one street corner, left shoulder to the wall, and walk all the way around that block back to where you started (you do not cross the road) - then once you complete walking that block - you cross the road and do the same around that block.

- ④ 調査員は、必要な調査対象者に面接を終えるまで、スタート点から定められた道順をたどった。各協力世帯においては、適格な対象者を誕生日法（last birthday person methodology）によって抽出した。

g. 標本の管理

同社では、毎週調査員に調査を完了した対象者をクォータ表（性・年齢のクロス表）に記入させて進行を管理している。センサスとの照合の結果、標本の性や年齢が偏っていると判断した場合には、途中からクォータを指示して管理することがあるが、本調査での遂行課程ではその必要性はないと判断され、厳格なクォータ管理を課すことはなされなかった。

2. オーストラリア調査 2007 における訪問状況

・ 手順

i-views 社の報告によれば、以下の通り行われた。

At Each start point we wish to achieve 10 interviews. For each start point you should use one call sheet for each start point which will be sent in with the questionnaires for that start point.

For our first weekend of interviewing we will make 1 call to each residence to find out what kind of response we achieve – if it seems that we would benefit from call-backs then we will apply the following: Up to 3 calls are to be made to a residence. 2 of these calls can be daytime one MUST be out of business hours (weekend). The address sheet is to be used as a call sheet with a code result for every door that you knock on.

・ 訪問状況

訪問状況	NSW	QLD	VIC	調査全体
面接完了	300	170	230	700
拒否	1033	584	820	2437
再訪問	321	74	450	845
年齢対象外	302	96	216	614
その他の不適切な接触 ^{注1)}	278	154	261	693
接触合計数	2045	1078	1977	5100
不在等 ^{注2)}	2117	1193	3098	6408
総アタック数	4162	2271	5075	11508

注1) 英語を話せる人がいない。老衰、酔っ払い等。

注2) 二回ノックした後に返事がない。(およそ 30 秒待つ)

インド調査の概要

1. 調査計画と標本抽出法の概要

(吉野諒三 記述)

今回のインド調査は、われわれがこれまで遂行してきた国際比較調査の各国の統計的標本抽出とはかなり異なり、母集団を推定する厳密な統計学の視点からは、そのデータの質の点で問題が多い。しかし、われわれの基本方針は、飽くまでも現地の調査機関が通常活用している方法を尊重し、それを学ぶことである。現地の社会的、歴史的背景から実践的に遂行されている調査方法は、狭義の統計学の視点だけではなく、政治や経済、歴史、文化などの社会的条件を総合して、なおかつ、採用されているものと信じ、その方法を学ぶこと自体が、その社会の様相を理解するのに、大いに役立つと信じるからである。

現地の調査会社に詳細な標本抽出設計の説明書を求めたが得られなかったので、以下では、現地調査会社からの資料や打ち合わせで、われわれが把握していることを記す。また、現地ではわれわれが随伴するプリテストを行うことは、準備不足という理由で拒絶されたので、調査の実践で何が行われたかは、回収データのクリーニングなどから推察するしかなかった。

現地調査会社 **IMRB international** は、事実上、日本側で代理店となった(社団法人)新情報センターがインドのいくつかの機関から見積もりをとり、適切なものと思われる機関として選択した。日本側でインドの社会調査や世論調査の機関を詳細に把握している者はいないので、我々の選択の幅は狭かった。調べていくうちに、業務として世論調査を主としている機関はほとんど見当たらず、市場調査を主とするものがほとんどのようである。民間企業として利潤をあげなければ成立しないので当然であろうが、これは、日本の戦後民主主義を発展させるために各調査機関が生まれてきた歴史(吉野、2008)とは著しく異なり、その調査の方法論にも影響しているようである。

つまり、常にそうであるわけではないが、日本の市場調査では、日本全体の成人を対象にするときは、基本的に、世論調査と同じような厳密でコストのかかる標本抽出調査を用いることも多かった。しかし、市場調査の最終目的を考えると、世論調査とは異なり、必ずしも日本全体から偏らずに得られたデータが絶対に必要というわけではなく、絶対数として十分に多数の顧客の嗜好や特定の製品に対する満足度が把握できればよいので、費用対効果を考慮して、それなりの標本抽出調査の方法が工夫されることもある。しかし、これは逆に言うと、「一人一票の民主主義」を標榜する世論調査では、そのようなことは許されないということも、日本の調査関係者の了解事項である。

しかし、インドでは調査会社自体は目新しくはないが(英国の植民地であった影響か)、市場調査が主体で、その巨大な人口から考えて「世界一大きな民主主義国」といわれる国の母集団を偏らずに標本抽出する方法はとられていないようである。これは、あまりにも多様な宗教や言語(公用語だけでも18言語、英語とヒンドゥー語が国語)や階層の構造、経済格差などから、精度の高い国勢調査のデータに基づき、整った住民基本台帳などから個人を抽出できる統計調査からはほど遠い現状なので、やむを得ないことなのであろう。

ホームレスの人々だけでも、日本の人口を超えるともいわれている。選挙に関しては、社会階層のすべてに議員の適正な割り当てがあり、ホームレスの人々にも選挙権があり、公務員の腐敗が目立つ中で、選挙管理委員会だけは厳正にことを遂行しているといわれる。もしそうであれば、ホームレスの人々を含めた世論調査も可能なはずであるが、調査会社の説明では、インド全体の識字率を考慮し、さらに下の方の階層の人の識字率や収入を考えると調査に値しないという。私には、それは「市場調査」主体の機関の意見であり、「一人一票の民主主義」を標榜する世論調査の機関の意見ではないと思えたが、しかし、現実にそれらの人々を統計学的

に適正に標本抽出し、面接調査が遂行できるかと言われれば、著しい困難や極端なコストが想像できる。

このような状況で、われわれは、現地の調査会社が遂行する作業を学ぶ態度に徹することにした。この過程で、あまりに統計学的に厳密な遂行不能なことを押し付けると、われわれが直接検証できない状況の中で、事実を隠蔽されることを一番に怖れた。

調査の実際

1) 調査対象は、インド国籍でインド在住の18歳以上-69歳までの男女である。

2) 調査実施地点は、インド国内の10都市(表1 参照)より無作為抽出法により算出した地点である。(まず、都市部だけの調査となっていること、また各地の地点数や標本数の選定が国勢調査データにそろえたわけでもなく、統計学的には厳密ではない。)

各地点(都市)をブロックに分け、各ブロックで統計的に無作為にランダム。スタート地点を決め、ライトハンド・メソッドと称する、いわゆるランダムルート・サンプリングにより、世帯を訪問し、訪問世帯で年齢とSEC(社会経済階層)の割当表に従い、個人を抽出する。この方法で、合計2000名になるまで有効回答者を抽出する。

実際には、各都市を4ブロック(ムンバイは5ブロック)に分け、SECの対象となる回答者が多く住む居住区を考慮して、各都市で25地点を抽出する。各地点でランダムスタート地点から道路に沿って右手周り(ライトハンド・メソッド)で3軒ごとの世帯等間隔系統抽出で14人の面接を行う。各世帯では、調査対象となりえる者が複数有的时候は、誕生日法で回答者を抽出した。各地点では約25回(世帯)の接触を行う。もし、25回までの接触で14人の回答者が得られなかった場合は、さらに回答者を求めて続ける。

表1.調査10都市、サンプルサイズ、及び調査票の言語(英語との対となる言語)

都市	サンプルサイズ (人)	言語(英語と各地の言語)
Mumbai	250	Hindi
Delhi	250	Hindi
Kolkata	225	Bengali
Chennai	225	Tamil
Bangalore	225	Kannada
Hyderabad	225	Telugu
Ahmedabad	225	Gujarati
Pune	125	Marathi
Ludhiana	125	Hindi
Kochi	125	Malayalam
合計	2000	

母集団は社会経済指標により5段階(AからE)に分類されるが、今回の調査対象は上の3段階のみとされている。

表 2 年齢の割り当て

年齢	Mum	Del	Kol	Chen	Blr	Hyd	Ah'bad	Pune	Kochi	Ludh
18-29	90	100	60	75	85	85	85	50	50	50
30-39	70	70	65	60	60	60	60	30	30	30
40-49	50	40	50	40	40	40	40	20	20	20
50-59	20	20	30	30	25	25	25	15	15	15
60-69	20	20	20	20	15	15	15	10	10	10
合計	250	250	225	225	225	225	225	125	125	125

表 3 SEC (社会経済指標) の割り当て

SEC	Mum	Del	Kol	Chen	Blr	Hyd	Ah'bad	Pune	Kochi	Ludh
A	60	80	75	60	70	90	55	30	30	30
B	70	90	80	75	60	65	75	40	40	40
C	120	80	70	90	95	70	95	55	55	55
合計	250	250	225	225	225	225	225	125	125	125

(参考) 調査において用いた SEC の割り当て確認表 (調査票のフェースシート項目)

以下のように、SEC は A から E の 5 段階に分類され、さらに A1, A2 などの小分類もある。しかし、実際の調査対象としては、上記のように A, B, C の 3 段階のみとされた。現地の調査会社によると、「文盲の人が多い D, E 層を調査してもしようがない」という回答であった。

		Illiterate	School Up to 4	School 5-9	SSC/HSC	Some college but not graduate	Graduate/Post Graduate	
			years	years			General	Professional
		1	2	3	4	5	6	7
Unskilled	01	E2	E2	E1	D	D	D	D
Skilled worker	02	E2	E1	D	C	C	B2	B2
Petty trader	03	E2	D	D	C	C	B2	B2
Shop owner	04	D	D	C	B2	B1	A2	A2
<i>Businessmen/Industrialist</i> (No. of employees)								
None	05	D	C	B2	B1	A2	A2	A1
- 1-9	06	C	B2	B2	B1	A2	A1	A1
- 10+	07	B1	B1	A2	A2	A1	A1	A1
Self employed professional	08	D	D	D	B2	B1	A2	A1
Clerical/Salesman	09	D	D	D	C	B2	B1	B1
Supervisory level	10	D	D	D	C	B2	B1	A2

Officers/Executive								
- Junior	11	C	C	C	B1	B1	A2	A2
-Middle/ Senior	12	B1	B1	C	A2	A2	A1	A1

3) 調査方法

訪問による個別面接聴取法。

4) 調査票

当研究所が設計した別紙調査票を、請負者が必要部数を印刷製本した。

英語と他の7言語の各々の対となる合計7種の調査票を用意した。

われわれの過去のシンガポール調査とは異なり、これらの7種の調査票は、全地点で用意され回答者の主言語によって使い分けられたのではなかった。表1のように、10都市それぞれで1種類の調査票を用いて面接調査が遂行された。

回収データの結果からみると、表4のように、確かに、大方の都市では回答者の主言語と用意された調査票としては言語が大方は一致しているが、われわれが用意したか否かは別にしてみると、調査会社の本部のあるムンバイ（旧ボンベイ）では、むしろ、回答者の主言語は「Marathi」の方が多く、Ludhiana では用意しなかった言語の方がはるかに多い。ここでは、

	主言語										
	Hindi	Bengali	Tamil	Kannada	Telugu	Gujarat	Marathi	Malayalam	English	他	D K
Mumbai	18.0	.4	.4	1.2	2.0	21.6	50.8	.4	.8	2.0	2.4
Delhi	88.0		.4	.8			.4	1.6		6.8	2.0
Kolkata	4.9	92.9									2.2
Chennai	.9	.4	90.7	.4	5.8			.4			1.3
Bangalore	4.4		8.0	70.2	8.4		1.3	1.8		5.3	.4
Hyderabad	23.1		1.3	.9	68.0		.9			3.1	2.7
Ahmedabad	4.0		.4	.4		88.9	2.2			2.7	1.3
Pune	8.7		.8	1.6		4.0	83.3	.8		.8	
Ludhiana	32.5									65.9	1.6
Kochi				.8				97.6			1.6
全体	20.0	10.5	11.4	8.5	9.5	12.9	12.1	6.6	.1	6.5	1.6

回答者の「主言語」の程度や英語力、さらに面接調査員に他言語の能力がどの程度あり、調査現場で問題をカバーできているのか、不明である。

表4 10都市ごとの回答者の「主言語」の割合 %

特に、「English & Hindi 版」は、日本側でインド人のヒンドゥー語・日本語のバイリンガルを探し翻訳させ、それを日本人の日・ヒンドゥー語のバイリンガルに再翻訳させて、当方で確認し、最終版を作製した。ただし、このプロセスの中でも、先方の調査会社とのやり取りの中で、しばしば、誤謬が紛れ込んだ。

他の6種の調査票は、先方で用意させたため、われわれの側では詳細な確認はできていない。

こちらが確認できる「English & Hindi 版」では、対応する 3 か所で異なる印刷が行われたらしく、調査地点 Ludhiana では Q33 の脱落などが見られた。（こちらが脱落を指摘した直後に、該当する部分は、別紙に印刷し調査を遂行したといい、別にデータが送られてきた。）さらに調査地点 Mumbai と Delhi と Ludhiana の「English & Hindi 版」では Q22 の英語質問部分の脱落があった。（ただし、表 4 のように、回答者のほとんどの主言語は英語ではなかった。しかし、Delhi はともかく、主言語が Hindi ですらない人が Mumbai と Ludhiana では多い。調査員が口頭で、他の言語で質問したのだろうか？あるいは、主言語ではないものの、英語やヒンドゥー語で受け答えしたのであろうか？）。

5) 調査日程

平成 20 年末から 21 年 1 月にかけて調査を遂行した。調査開始予定はそれよりも早かったが、われわれが現地調査会社との打ち合わせをした 11 月上旬の直後に、ムンバイで大きなテロが起こり、遂行に影響を与えた。（ただし、テロ自体は、これまでもインドの各地でかなり頻繁にあった。）

参考文献

吉野諒三 (2008). 「科学的」世論調査の価値-歴史と理論と実践の三位一体. 日本統計学会誌, 37, 2, pp. 279-290. (2008).

2. 標本抽出の関連資料

見積もり段階で、現地調査会社から送付されてきた仕様書（サンプルサイズ N=2000）

Research Methodology:

Method: **PAPI** (Paper and Pencil) – Door to Door

Questionnaire length: 40-50 mins**

** Inclusive of open ended responses.

Research Design:

Centers, Sample size and Language of interview

Center	Sample size	Language
Mumbai	250	Hindi
Delhi	250	Hindi
Kolkata	225	Bengali
Chennai	225	Tamil
Bangalore	225	Kannada
Hyderabad	225	Telugu
Ahmedabad	225	Gujarati
Pune	125	Marathi
Ludhiana	125	Hindi
Kochi	125	Malayalam
TOTAL	2000	

Respondent profile:

- Age 18 - 69

SEC:

- Sec A
- Sec B
- Sec C

Quotas:

Age Quotas:

Age	Mum	Del	Kol	Chen	Blr	Hyd	Ah'bad	Pune	Kochi	Ludh
18-29	90	100	60	75	85	85	85	50	50	50
30-39	70	70	65	60	60	60	60	30	30	30
40-49	50	40	50	40	40	40	40	20	20	20
50-59	20	20	30	30	25	25	25	15	15	15
60-69	20	20	20	20	15	15	15	10	10	10
Total	250	250	225	225	225	225	225	125	125	125

SEC Quotas:

SEC	Mum	Del	Kol	Chen	Blr	Hyd	Ah'bad	Pune	Kochi	Ludh
A	60	80	75	60	70	90	55	30	30	30
B	70	90	80	75	60	65	75	40	40	40
C	120	80	70	90	95	70	95	55	55	55
Total	250	250	225	225	225	225	225	125	125	125

Sampling:

The sampling would be random and would be geographically representative. Each centre would be divided into blocks, with starting points selected within each block and households will be contacted around each starting address selected from electoral rolls. Within a household, age and SEC eligibility will be ascertained and then the selected respondent will be interviewed.

Process:

- Divide the city into 4 zones (5 zones for Mumbai)
- Select 25 areas in total which predominantly belong to the target SEC
- Conduct 14 interviews per area following RHR (skip 3 households after every successful interview)
- Do about 25 contacts (mention termination point in contact sheet) in each area
- If you do not get 14 interviews till 25 contacts, conduct boosters in the same area

Responsibilities in India:

- Research design / Sampling
- Adaption of Questionnaire
- 2000 Field interviews
- Raw Data in SPSS format
- Correction of errors in the raw data
- Questionnaire printing
- Preparation of stimulus – showcards, stimulus etc.
- Written/personal briefing of interviewers by local supervisors
- Practice interviews among interviewers after the briefing before field begins
- Feeding back on achievement of interviews as requested
- Sending back a summary of achieved quotas at the end of the fieldwork period
- Valid questionnaire returns

Requirements from the client:

- Master English questionnaire in .doc format
- Datamap for India
- Qre's instructions in English if necessary
- Approval on Hindi version of the qre's

Deliverables / Output:

- Adapt the q're as per our country
- Translation of fieldwork material e.g. Questionnaire and prompt material
- Printing of fieldwork material
- Fieldwork
- Progress reports on weekly basis
- Sending back a summary of achieved quotas on weekly basis
- Data entry of paper & pencil questionnaire
- Data in SPSS format
- Verbatim text file (Excel) for al the open ended or "others" responses in English

Timelines:

Activity	Timing
Set Up - Qre CC, translations, preparation of stimulus / show cards	0-10
Piloting and changes post piloting (if any)	11-15
Fieldwork set up (briefing and mock calls)	16-20
Fieldwork	21-65
Data punching & Tabulation	65-76
Data Delivery	77 th Day

見積もり段階での説明

Sampling Methodology:

A multi-stage, stratified, national random sampling procedure will be utilized in selecting the sample.

Sample Design:

As the first design element, we would like to outline that we would treat Urban and Rural as two distinct strata. as is obvious, given their known and empirically established sharply divergent characteristics.

We believe that the diversity of Urban as a stratum is more dependent on town class (population) than on geography or socio-cultural factors. Hence, the next stage for Urban would be the creation of town class strata that are fairly homogenous within.

We assume that the end objective is to provide a representative sample of the study states in terms of urban / rural, regions, gender.

The sampling design for these two strata will be different as will be explained subsequently.

NOTE: *Although only a quarter of India's population resides in Urban, usually, this universe gets allocated a disproportionately higher sample size by sheer virtue of its heterogeneity in any similar study. We therefore suggest the urban-rural allocation to be 70%(urban): 30%(rural).*

Sample Size Distribution (proposed)

Urban	Rural	Total
630	270	900

Coverage:

The geographical coverage is both urban and rural aiming to covering states of India from each geographical zone (North, South, East and West)

Delhi (having no real rural areas) would only be considered for the urban sample. Hence, the rural sample would be drawn from the remaining states.

We would recommend conducting the study in 8 states (2 from each zone).

States	Zone	Total Population
WEST BENGAL	East	80176197
KERALA	South	31841374
UTTAR PRADESH	North	166197921
DELHI	North	13850507
MAHARASHTRA	West	96878627
GUJARAT	West	50671017
TAMIL NADU	South	62405679
ORISSA	East	36804660

Source: Census - 2001

Urban Sampling:

The following sample design

Proposed urban sampling scheme (from our selected states)

	Pop class
Mega Metros	4,000,000
Mini Metros	1000000 - 3999999
Large Towns	500000 - 999999
Small Towns	100000 - 499999
Class II and below towns	20000 - 99000

URBAN			
Center	Zone	State	Classification
Delhi	NORTH	Delhi	Mega Metros
Lucknow	NORTH	Uttar Pradesh	Mini Metros
Pune	WEST	Maharashtra	Mini Metros
Bhubaneswar	EAST	Orissa	Large Towns
Trivandrum	SOUTH	Kerala	Large Towns
Asansol	EAST	West Bengal	Small Towns
Vellore	SOUTH	Tamil Nadu	Small Towns
Mahesana	WEST	Gujarat	Class II and below towns

Sampling within town

We propose the Random Route Technique (Cluster Sampling) which is the standard method used for urban surveys in India.

This method is based on a systematic sampling of clusters that ensures, by the very process, an **implicit stratification** of the possible heterogeneity within a city.

The key steps are:

- The Electoral Rolls (or the Polling Booth Registers) will serve as the sampling frame
- A fixed number of addresses or starting points (SPs) will be selected via systematic sampling with random start. This entails arriving at an interval by dividing the universe size (in this case total number of households) by the required number of SPs, generating a random starting number, and selecting (pages or serial numbers) by the intervals thereafter.
- Around each selected SP, a fixed number of households (in our case 5) will be contacted by the interviewer via the Right Hand Rule of Field Movement. This obviates any bias on the part of the interviewer in the selection of a household.

Sampling within household:

To ensure that the principles of randomness are not compromised we recommend the Next Birthday Method technique of selecting the individual respondent within a household. The method entails listing all eligible members (18 + years in our case) of a household and note down their respective ages. We would be speaking to the person who has the next birthday and present at home.

Rural Sampling

The rural universe is classified (Basis Census Figures – 2001)

Rural	Population
Village Class I	5000 +
Village Class II	1000 - 5000
Village Class III	Less than 1000

The following steps would be involved during the rural sampling:

Step 1: Listing of all states within which towns were sampled within each Region.

Step 2: Listing of all districts within those states.

Step 3: Adopting the PPS method for selecting Districts and villages

The PPS method adopted would entail:

- Arranging all the districts (except the districts where town were sampled) by increasing or decreasing population
- Working out cumulative population (rural) totals
- Deriving the population interval (total cumulative pop / number of districts to be selected)
- Generating a random number, and selecting the district against which this random number falls in the cumulative total
- Selecting subsequent districts likewise by adding the derived population interval, systematically

·Sampling within a district:

Within each selected district, we would randomly select 2 villages using the PPS methodology. Within each village we would interview 15 individuals. Hence each chosen district would be represented by a sample of 30 respondents.

Sampling within a village:

Ideally, all households in a village should be enumerated / listed to serve as a rigorous sampling frame. Demographic studies follow this method. However, it has a substantive budget implication, and hence we are suggesting an alternative.

The team will draw up a rough map of a village in consultation with an opinion leader / functionary. This map will indicate the clusters of households in terms of localities / caste or religious or social groups.

Based on this frame, 5 clusters will be selected systematically. In each cluster 3 interviews would be carried out with a gap of 5 households between every two contacted ones, to yield $5 \times 3 = 15$ interviews.

Within a household, the actual respondent will be selected by the Next Birthday method, as described under urban sampling.

